

GUNZE

ガンゼグループ

# CSR報告書 2011



ガンゼ CSR 博士 2010

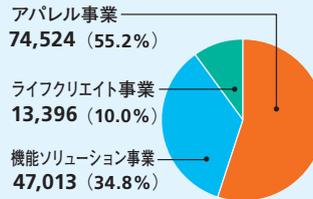
# 会社概要 (2011年3月31日現在)

**創業** 明治29年(1896年)8月10日  
**代表者** 代表取締役社長 平田 弘  
**資本金** 261億円  
**従業員数** 2,114名(単体) 8,989名(連結)  
**上場証券取引所** 東京証券取引所・大阪証券取引所  
**本店** 〒623-8511  
 京都府綾部市青野町膳所1番地  
**大阪本社** 〒530-0001  
 大阪府大阪市北区梅田一丁目8-17  
 大阪第一生命ビル  
**東京支社** 〒103-0027  
 東京都中央区日本橋二丁目10-4  
 グンゼ日本橋ビル

## ■ 連結業績

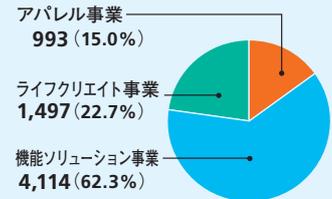


### 事業セグメント別売上高 (単位: 百万円)



上記セグメント別売上高は、セグメント間で発生した売上高を調整する前の数値です。  
 ( )内は構成比を表す

### 事業セグメント別営業利益 (単位: 百万円)



上記セグメント別営業利益は、各事業セグメントに配賦していない本社費用を控除する前の数値です。  
 ( )内は構成比を表す

## ■ 連結対象会社

### アパレル事業

- 〈インナー/レッグ〉 東北グンゼ(株)、出雲アパレル(有)、養父アパレル(株)、倉吉グンゼ(株)  
九州グンゼ(株)、兵庫グンゼ(株)、グンゼ物流(株)  
Gunze(Vietnam) co., Ltd.、Thai Gunze co., Ltd.  
山東冠世針織有限公司、郡是(上海)商貿有限公司、大連坤姿時裝有限公司  
P.T.Gunze Socks Indonesia
- 〈繊維資材〉 津山グンゼ(株)、中央繊維資材(株)、加賀グンゼ(株)  
P.T.Gunze Indonesia、上海郡是通虹纖維有限公司  
郡是(上海)国際貿易有限公司
- 〈その他〉 (株)グンゼオフィスサービス

### 機能ソリューション事業

- 〈プラスチックフィルム〉 福島プラスチック(株)、グンゼ包装システム(株)、グンゼ高分子(株)  
Gunze Plastics & Engineering Corporation of Europe N.V.  
Gunze Plastics & Engineering Corporation of America  
上海郡是新包装有限公司、上海郡是新塑材有限公司
- 〈エンジニアリングプラスチック〉 綾部エンプラ(株)
- 〈電子部品〉 エルマ(株)、Gunze Electronics U.S.A. Corp.  
GGI Technology Limited.、Guanzhi Holdings Limited.  
東莞冠智電子有限公司

### ライフクリエイト事業

- グンゼ開発(株)、(株)つかしんタウンクリエイト  
グンゼエンジニアリング(株)、グンゼグリーン(株)  
グンゼスポーツ(株)

## ■ 事業内容

### アパレル事業(消費材)

- メンズインナーウェア
- キッズインナーウェア
- レディスインナーウェア
- ストッキング
- ソックス
- ハウスカジュアルウェア  
(ホームウェア、ナイトウェア)
- 繊維資材  
(工業用ミシン糸、産業資材)
- その他  
(テキスタイル、絹織物)

### 機能ソリューション事業(生産材など)

- プラスチックフィルム  
(ペットボトル用熱収縮フィルムなど)
- エンジニアリングプラスチック  
(複写機・プリンターの転写ベルトなど)
- 電子部品(タッチパネル、導電性フィルムなど)
- メディカル材料(生体内吸収性縫合糸、人工皮膚、生体内吸収性骨接合材など)
- メカトロ(印刷関連の自動省力化機器、高速製袋包装機など)
- 光学フィルム

### ライフクリエイト事業(サービス)

- 商業デベロッパー(商業施設の運営)
- エステイト開発(不動産の賃貸など)
- エンジニアリング(省エネ事業など)
- 温浴施設(つかしん天然温泉「湯の華廊」)
- グリーン事業(樹木・花卉販売など)
- フィットネスクラブ

コーポレートガバナンス情報については次のウェブサイトをご覧ください。  
<http://www.gunze.co.jp/ir/policy/governance01.html>

有価証券報告書については次のウェブサイトをご覧ください。  
[http://www.gunze.co.jp/ir/library/securities\\_reports/securities\\_reports.html](http://www.gunze.co.jp/ir/library/securities_reports/securities_reports.html)

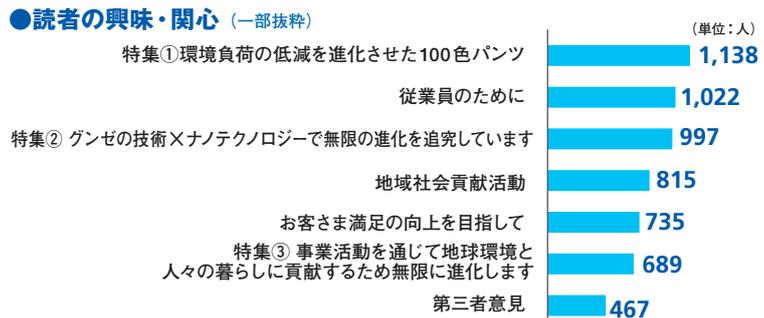
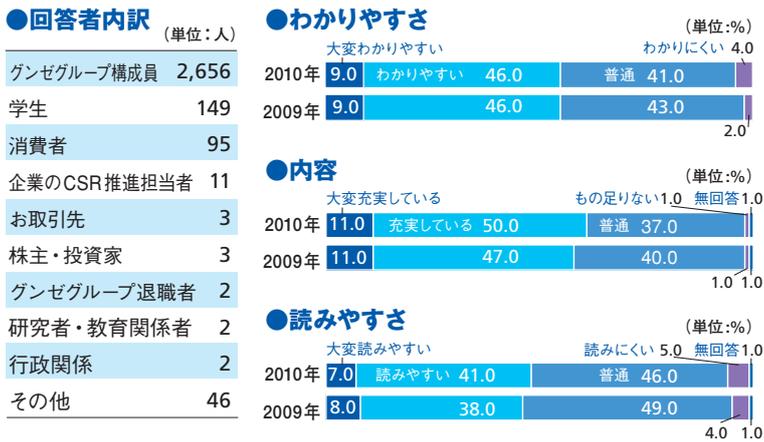
# INDEX

- 1 会社概要
- 3 グンゼグループの目指すCSR
- 4 トップコミットメント
- 5 **特集 1** 東日本大震災復興支援に向けた取り組み
- 5 **特集 2** 事業活動を無限に進化させ、地球環境と人々の暮らしに貢献します
- 11 グンゼグループの経営とCSR
- 13 CSRマネジメント
- 17 **CSR基本方針**  
1 消費者のために
- 19 **CSR基本方針**  
2 取引先との関係において
- 20 **CSR基本方針**  
3 地域社会のために
- 23 **CSR基本方針**  
4 従業員との関係において
- 25 **CSR基本方針**  
5 地球環境のために
- 33 **CSR基本方針**  
6 株主・投資家のために
- 34 第三者意見
- 35 パフォーマンスデータ集
- 36 用語集  
(開いたまま、他のページをお読みいただくことができます。)

## 「ステークホルダー※の声」に耳を傾け、CSR報告書の継続的な改善に努めています。

※ステークホルダー：企業活動を行う上で関わるすべての利害関係者

2010年度CSR報告書でアンケートをお願いいたしましたところ、2,969名の方からご回答をいただきました。ありがとうございました。ご意見・ご指摘を参考に、2011年度報告書を作成いたしました。



今回は、以下のような内容を改善しました。

<b>読みづらい</b> 文字を太く・大きくユニバーサルデザインを使用	<b>ごちゃごちゃしている</b> 掲載情報を厳選	<b>グンゼの特徴って何?</b> グンゼらしい取り組みをクローズアップ
--	------------------------------	---

本報告書は2011年7月以降  
グンゼホームページに掲載いたします。  
<http://www.gunze.co.jp/>

- 対象期間／原則として、実績データは2010年度(2010年4月1日～2011年3月31日)分を記載していますが、活動内容は一部2011年4月以降のものを含んでいます。
- 対象範囲／グンゼ株式会社と国内外の子会社(非連結含む59社)
- 参考としているガイドライン／GRI(Global Reporting Initiative)の「サステナビリティ・レポートガイドライン第3版」、環境省「環境報告ガイドライン 2007年版」
- 発行／2011年6月(次回発行予定：2012年6月)



**グンゼグループは会社をめぐる  
ステークホルダーとの共存共栄をはかるため、  
誠意をつくし信頼の輪をひろげ、  
「全員参加型CSR」を目指しています。**

CSR活動を実践するためには、従業員一人ひとりが考え、行動することが重要です。  
グンゼグループの事業は多岐にわたっていますが、そのなかで事業目的を共有し、  
「誰のために」「何を」「どうやって行うか」を一人ひとりがよく認識し、  
職場の中、事業所間、そしてステークホルダーの皆さまとの風通しのよい対話を通じて、  
社会からの期待に応えるための「全員参加型のCSR」を目指しています。  
「全員参加型のCSR」のためには、グンゼグループのCSRの考え方や取り組みについて  
従業員一人ひとりが理解したうえで、自らの日常業務を行うことが大切です。  
従業員一人ひとりのCSR推進活動のさらなる進化、深化をはかるため、  
このCSR報告書を活用した「CSR検定」を2009年度より実施し、  
合格者は「グンゼCSR博士」として認定、  
本CSR報告書の表紙において「CSR博士2010」を紹介するとともに、  
代表10名の東日本大震災被災地応援メッセージを本文中に掲載しています。

**わたしたちはこれからも、  
ステークホルダーの皆さまとの信頼の輪を広げながら  
グンゼグループの社会的責任を果たしてまいります。**



「グンゼCSR博士2010」の  
認定者を表示しています。

## 試練の時こそ力を合わせて連携し、CSR力を発揮します！

2011年3月11日の東日本大震災により、亡くなられた方々のご冥福を慎んでお祈り申し上げますとともに、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

グンゼグループでは被災にあわれた皆さまに少しでもお役に立ちたいと、肌着や靴下などの支援物資を提供するとともに、義援金の募集やボランティア活動を行っています。

被災地域から「物資が届いた」とのご連絡の中に「一番これが必要だ」とのメッセージを拝見し、安全・安心・快適をこれからも安定的にお届けすることの重要性を強く再認識しました。

福島第一原子力発電所の問題が予断を許さない状況であることに加えて強い余震が続いており、復興には長い、継続した活動が必要になると考えられます。そのような状況でわたしたちに求められる期待にしっかりと応えていくことがわたしたちの大事なCSRです。

グンゼグループの従業員と家族は全員無事を確認できましたが、家や財産を失うなど生活基盤が崩れたなかでの生活を余儀なくされている人もいます。また、福島県、宮城県の事業所では建物や設備等が一部損壊し、操業停止や自宅待機を強いられました。

被災されたお取引先さまも多く、原子力発電所の問題や電力状況等も含め、今後しばらくは混乱が続く、事業運営にも様々な影響が発生することが懸念されます。

今まさに国難とも言える厳しい環境にたじろぐことなく前向きにそして柔軟・的確に対応し、顧客満足、従業員満足を含めたステークホルダー満足を最大化することがわたしたちに求められています。一日も早く被災された方々が元気を取り戻し、被災地域が再興され、日本が復活するためにもわたしたち一人ひとりが「誠意・愛情・謙虚」の精神で力を合わせ連携し、生産の早期正常化をはかり、グローバル競争力を高め、この危機を克服してまいります。

「進化無限<sup>※</sup>」を合言葉に使命と職責を全うし、CSR経営をより一層強化します。

本CSR報告書ではこの一年のCSR推進の取り組みに加え、今回の災害対策として従業員の安否確認から救援物資の取り組み、事業継続に向けた対応について取り上げております。

どうぞ忌憚のないご意見をいただきますようお願いいたします。

代表取締役 社長  
CEO兼COO

平田 弘

### ※進化無限

進化にゴールはありません。わたしたちは脱皮を繰り返しながら進化し続ける必要があります。脱皮には、ものすごいエネルギーと大きなリスクを伴いますが、環境変化を克服できる事業構造に脱皮しなければ、現状維持も困難であり、後退・衰退することは必然です。

進化無限とは変化に挑戦し無限に進化することによってお客さま満足と企業価値の向上を実現するための合言葉です。

# 特集 1

## 東日本大震災復興支援に向けた取り組み

3月11日に中央災害対策本部を立ち上げ、現地と連携し、従業員や取引先の皆さまの安否確認および緊急対策を講じました。また、被災された方々へ、少しでもお役に立ちたいとの思いから約2億円相当の救援物資や、復興支援のための義援金活動を実施しました。今後も事業活動を通じ、長期的な支援を行ってまいります。

### ●中央災害対策本部

役割	
本部長	全体の指揮・命令
事務局	災害対策本部の取りまとめ・運営 被災地応援体制の構築
広報班	社内外への情報開示
人事・総務班	被災情報の収集 被害状況の集約 エネルギー調達 行政への連絡・調整 被災者の宿泊施設の確保 他
緊急支援班	被災地域へ肌着などの支援
IT班	全社システム基盤復旧 拠点システム復旧支援 他
設備管理班	全社設備・建物の被害状況の集約 全社設備・建物の復旧支援
物流班	救援物資の手配、物流管理 救援物資輸送用車両の確保 他
グンゼ労働組合	支援活動全般



中央災害対策本部

### 震度5以上の被災地域にある事業所と中央、現地災害対策本部が連携



# グンゼグループ被害状況

## 1. 人的被害

グンゼグループ従業員、従業員の家族は全員無事であり、人的被害はありませんでした。  
(3月14日確認)

## 2. 従業員・家族の居所被害

(単位：戸)

	本人居所	家族居所
全壊	3	0
一部損壊	8	13
家財損壊	41	10

2011年3月26日時点

## 3. 事業活動に大きく影響した被害状況と復旧状況

### ● 福島プラスチック(株)

建物基礎、配管設備、機械設備、製品・仕掛品に被害  
3月15日～3月27日工場一時閉鎖  
3月28日より復旧作業を開始  
4月中に全ライン稼働開始



被害状況



状況確認



事務所前の様子

### ● 福島グラビア(株)

機械設備、倉庫壁、防煙ガラス、空調設備に被害  
3月15日～3月27日工場一時閉鎖  
3月28日より復旧作業を開始  
4月4日より通常業務再開



被害状況



状況確認

### ● 東日本支社東北営業部

水道管損傷による水漏れ、地盤沈下、駐車場液状化、電柱傾き、社用車廃車(2台)。社内展示会中に被災。お客さま、出張者など帰宅困難者9名、社内泊。  
3月16日ライフライン、情報ネットワークの目途たらず東北グンゼ(株)へ移動(3名)し、お取引先さまへの支援を行う。  
3月22日より営業再開



被害状況



被害状況



状況確認

### ● 東北グンゼ(株)

天井ボード破損、蛍光灯落下、壁・床に亀裂、社用車廃車(1台)  
3月14日より操業開始



被害状況

### ● 長井アパレル(有)

3月14日より操業開始

### ● 矢島通商(株)

3月14日より操業開始

### ● 東日本支社北関東営業部

壁に亀裂 3月14日より営業開始

### ● グンゼ物流(株)宇都宮物流センター

窓ガラス破損、壁・天井に亀裂  
3月14日より操業開始

### ● 東京支社

### ● 東日本支社

### ● (株)トライオン

### ● 繊維資材事業部

3月11日帰宅困難者多数、社内泊。



被害状況

### ● グンゼグリーン(株)

茨城、関東、横浜営業所

3月14日より営業開始

### ● グンゼスポーツ(株)川口店、前橋店

川口店3月16日、前橋店3月17日より営業開始

## 計画停電の影響と対応

お客さま、従業員などの安全を全てに優先しました。

### ・対応事例

●東京支社／3月11日～3月26日まで現地対策本部を設置し、従業員の安全に配慮した対応をはかりました。交通機関の乱れの影響で通勤が困難になることから、出退社時刻を柔軟に設定しました。特に退社時は計画停電の該当地域より通勤する従業員や、子育てや介護を必要とする家族がいる従業員に対し、住居のある最寄り駅へ18時までには帰着できるよう促しました。また、エレベーターの間引き運転、蛍光灯の間引き点灯、終業時にはPCのコンセントを抜くなど、現在も節電に努めています。

●グンゼスポーツ(株)川口店、前橋店／ご来店いただくお客さまの安全を確保するため、停電実施1時間前から停電終了後1時間を営業休止することとし、できる限りお客さまにご不便をおかけしないサービスの提供に努めました。

## 救援物資対応

### ・グンゼグループに寄せられた 救援物資のご要望(抜粋) 3月16日～4月19日現在

被災地の皆さまは下着がないと大変困っているそうです。下着を送ってあげてください。

グンゼも老若男女に肌着や靴下を送るよう手配をしてもらいたい。消費者がいて成り立っているのだから、困っている人たちを助けて欲しい。

被災地ではお風呂に入れないこともあり、せめて下着の着替えだけでもほしいという声に答えてもらえないか。

支援物資の発送についてホームページを拝見した。関東各県への被災者へも支援をお願いしたい。

自治体だけでなく小さな避難所を中心に活動しているNPOにも肌着を送って欲しい。

被災後下着を一度もかえることができていない方たちがまだ大勢いる。下着が必要とされています。

被災地の子どもたちに肌着を安く購入したいがどうしたらよいのか。

### ・救援物資 約2億円相当

<http://www.gunze.co.jp/info/news/detail/20110316/index.html>

■宮城県、岩手県、福島県  
災害対策支援本部指定場所：  
ソックス、タイツ、肌着、  
パジャマ

福知山配送センターから出荷



- 日本ボディファッション協会経由：肌着
- 宮城県山元町：肌着
- 福島県本宮市：肌着
- 東北大学病院：肌着
- (社)日本トライアスロン連合経由：Tシャツ、トレーニングウェア、タオルなど
- 日本赤十字医療センター、東北大学病院：医療用弾性ストッキング※

※医療用弾性ストッキングは、段階的な圧迫により下肢の血流を促進させ、静脈血栓塞栓症(エコノミークラス症候群)を予防する目的で使用されます。災害時、避難先など足を動かしにくい環境では、静脈血栓症や肺塞栓になりやすく、医療用弾性ストッキングの装着により下肢の血流が促進され、これら症状の軽減が期待できます。

医療用弾性ストッキング



- 近隣避難所 仙台市立七郷小学校(津波で被害を受けた方たちが避難)：肌着、ソックス、パジャマ、ダンボール



東日本支社東北営業部、東北グンゼ(株)のボランティアスタッフ

### <岩手県南広域振興局からお礼のメールをいただきました>

昨日3月20日と、本日21日9時までにご支援いただいた物資が、遠野市の救援物資配送拠点に届きました。沿岸自治体からは、下着到着の報に次々と取りに来るところが多く(これまではこちらから届けるのみでした)、「一番これが必要だ」との沿岸被災地の声を遠野市の責任者からも聞いております。今回、膨大な物資を非常に迅速にお届けいただきましたことに対し、担当者として申し上げる御礼の言葉が見つかりません(いろいろ手を尽くしておりますが、正直ほかの物資はまだです)。遠野市の責任者からもくれぐれもよろしくとのことですが、支援活動が少し落ち着きましたら、遠野市長なりしかるべき立場から、改めてグンゼ様には御礼をお伝えしたいと申しております。本当にありがとうございました。このご恩、決して一生忘れません。

岩手県南広域振興局 遠野農林振興センター 林務課 震災に負けてたまるか! 岩手県

## 義援金活動

- グンゼグループ従業員  
グンゼ労働組合(カンパ基金)  
支援金としてジャパン・プラットフォーム  
へ寄贈
- グンゼスポーツ全店  
3月14日～4月30日  
義援金として日本赤十字社へ寄贈
- つかしんタウンクリエイト  
3月17日～4月30日  
義援金として日本赤十字社へ寄贈
- グンゼベトナム  
義援金として日本赤十字社へ寄贈



グンゼスポーツ



グンゼベトナム

## 社内救援物資など

(食糧、マスク、日用品、ガスボンベ、電池、懐中電灯、薬、自転車、燃料、義援金)

特に被害の大きかった東日本支社東北営業部仙台販売課、福島プラスチック(株)、福島グラビア(株)、東北グンゼ(株)、グンゼ高分子(株)へ社内各部門より救援物資を届けました。



届いた救援物資



救援物資にほっとした表情の従業員

## 福島県内で勤務する従業員への安全衛生対策

福島プラスチック(株)、福島グラビア(株)および東北グンゼ(株)協力工場では従業員の安全衛生管理のため、ガラスバッジ(個人被ばく線量計)による個人放射線量のモニタリングを独自に実施しています。



ガラスバッジ



## 今後の対応

節電対策推進本部を設置し、全社グループを挙げて使用電力抑制運動を展開しています。

### 節電対策の例

- 生産効率を上げ、無理・無駄・ムラをなくす
- クールビズ(ノーネクタイ)期間を2ヶ月拡大  
5月1日～10月31日(6ヶ月)
- 室温を夏は28℃、冬は20℃にコントロール
- ノー残業デーの促進
- 昼休みの消灯、蛍光灯の間引き点灯
- 使用していない電気機器のコンセントを電源から抜く
- 窓際によし簾を立てかける、ゴーヤ、ヘチマなど緑のカーテンを育てる

### 事業を通じた支援活動例

#### ■ 肌着「快適工房プレミアム」の販売

2011年8月より新たに販売する「快適工房プレミアム」1枚につき1円を東日本大震災の被災地の復興のために寄付します。詳細はホームページにてお知らせいたします。  
<http://www.gunze.co.jp/>

#### ■ NGO・PLASとの協働

グンゼはエイズ孤児を応援する NGO・PLASの活動に賛同し、5月17日～5月31日の期間、「ボディワイルド」直営店である BODY WILD Under wave 原宿本店において NGO・PLAS × フォトジャーナリスト安田菜津紀氏 写真展「Ekilooto of Uganda」～ HIVと共に生まれる～ を開催。このキャンペーンの収益の一部は東日本大震災で被災した子どもたちのために役立てられます。

#### ■ 東日本大震災復興支援 チャリティー・ファッションショーへの協賛

チャリティー・ファッションショー、RUNWAY for JAPAN(5月15日)の趣旨に賛同し、Tシャツを提供しました。このイベントの収益金(入場寄付金、物販売上金、募金)は福島県災害対策本部へ支援金として寄付されます。  
<http://www.runwayforjapan.com/>

今回の震災被害は過去に例を見ない甚大なものであり、被災地の復興・再生の長期化が予想されます。今後もわたしたちができることを形にし、引き続き支援を続けてまいります。

# 事業活動を無限に進化させ、地球環境と人々の暮らしに貢献します。

グンゼグループの製品・サービスは皆さまの身近な、そして意外なところで貢献しています。

## アパレル事業 (消費財)

安全・安心・快適を進化させ、満足をお届けします。

季節に応じ、機能を高めた商品で節電ビズに貢献します。

### インナーウェア事業本部

COOLMAGIC プラス



HOTMAGIC



グンゼは日本で初めてペットボトルから衣料品を開発。REPET®は制服、Tシャツ、エコバッグなどの素材に採用されています。

### インナーウェア事業本部

REPET®



### レッグウェア事業本部

COOLMAGIC レギンス



ルームシューズ



人の安全を守るためのエアバッグ・シートベルトの縫製糸として大手自動車メーカーに採用されています。

### 繊維資材事業部

自動車専用糸



3年間農業や化学肥料を一切使用せずに有機栽培された綿花オーガニックコットンのパジャマ

### ハウスカジュアルセンター

ナチュラルハーブ



## 機能ソリューション事業 (生産財など)

身近な生活の意外なところで進化するグンゼの技が生きています。

グンゼの高機能プラスチック製品は、OA機器、産業機械向けの部材など、幅広い用途で活躍しています。

### エンプラ事業部

各種高機能  
プラスチック製品



製品輸送時の緩衝材。使用後は空気を抜いて処分できるので、発泡スチロール等の緩衝材より軽く、廃棄物の減量をはかります。

### プラスチックカンパニー

エアチェーン



多点入力可能な最先端の透過型静電容量式タッチパネルを開発・販売しています。

### 電子部品事業部

タッチパネル



体内で吸収される素材を使った骨接合材は主に骨の接合手術で使用されます。治癒後は徐々に生体内で吸収されるため、抜去のための再手術が不要です。

### メディカル事業部

吸収性骨接合材



グンゼ紅麹は米や大豆などを紅麹菌で発酵させた100%自然素材。様々な食品原料や着色用、サプリメントに幅広く利用されています。

### 開発事業部

米紅麹粒



優れた寸法安定性と光学特性を備えた高耐熱透明フィルム。低反射タッチパネルなどに使用可能です。

### 開発事業部

高耐熱透明フィルム (F1フィルム)



高品質低コストを実現する高速製袋包装機\*

### メカトロ事業部

\*原反フィルムから製袋・袋入・封かん作業を一連で行う自動包装機です。



高速製袋包装機

## ライフクリエイト事業 (サービス)

健康を増進させる事業や省エネ事業などを進化させ、地球と人の未来を支えます。

地域の皆さまの元気といきいきをサポート。アウトドアフィットネスも安全に楽しく

### グンゼスポーツ株式会社

屋外ランニングイベント



NOx やCO<sub>2</sub>の吸収能力が高い、環境浄化木エコザクラ® (ヒマラヤザクラ)

### グンゼグリーン株式会社

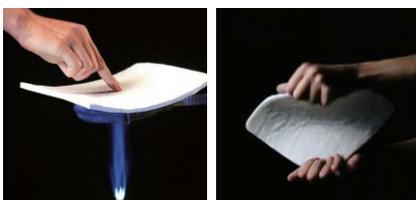
\*秋に咲くエコザクラ®はグンゼ(株)の登録商標です。



「断熱」で省エネルギーをはかります。工業用断熱材のなかでは最も低い熱伝導率です。

### グンゼエンジニアリング株式会社

高性能ナノテク断熱材 エアロジェル



源泉掛け流しの本格的な日帰り温泉施設は人々のいやしと地域のコミュニティに貢献します。

### 株式会社つかしんタウンクリエイト

天然温泉「湯の華廊」



# ゲンゼグループの経営とCSR

## 創業の精神はゲンゼグループのCSRの原点

わたしたちは創業の理念を<sup>たていと</sup>経糸に事業活動を通じて社会に貢献します。

しっかりした<sup>たていと</sup>経糸(創業の精神や経営理念)のもと、時代の変化や多様なステークホルダーからの要請に応える<sup>よこいと</sup>緯糸(経営戦略や商品・サービス)を戦略的に組み合わせ、社会の様々な課題を事業活動で解決することがわたしたちに求められている社会的責任です。

### <sup>たていと</sup>経糸

変えてはならないもの

- 創業の精神
- 三つの章句、三つの躰
- 社是
- ゲンゼ行動規範

### <sup>よこいと</sup>緯糸

社会からの期待に応え、積極的に進化させるもの

- 経営戦略
- 事業内容
- 商品・サービスなど
- システム・仕組みなど

### 社是

1. 優良品の提供に徹し社会に貢献する
1. 誠意をつくし信頼の輪をひろげる
1. 若さと創意をいかし世界の一流をめざす

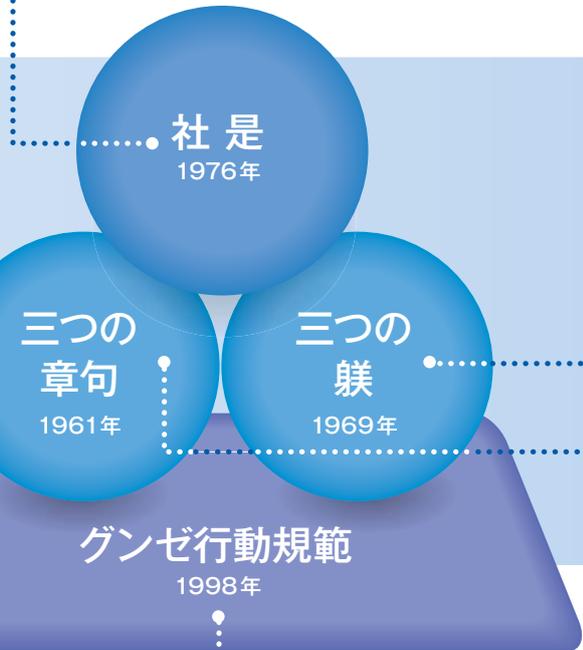


執務中の創業者  
波多野 鶴吉

創業の精神 1896年

## CSRの原点

人間尊重と優良品の生産を基礎として、会社をめぐるすべての関係者との共存共栄をはかる



### ゲンゼ行動規範

#### 〈第1章〉

ゲンゼは、企業活動を通じて社会貢献に努め、企業市民としての責任を果たします

#### 〈第2章〉

ゲンゼは、世界に通じる公正なルールにのっとり活動します

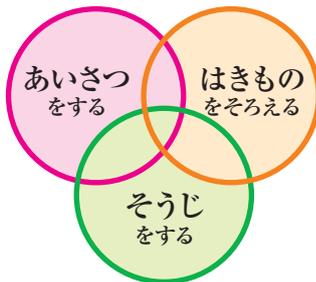
#### 〈第3章〉

私たちは、なにごとにも積極果敢に挑戦するとともに、良識をもって行動します

## CSR基本方針 (2007年制定)

企業理念、社是、グンゼ行動規範を経糸に、取り巻くすべての利害関係者からの要請・期待に敏感に、柔軟に、誠意をもって応え、公正で誠実な企業活動を推進し、地球・社会と企業の持続的発展を目指し、社会的責任を果たします。

### 三つの躰



### 三つの章句

#### 誠意

一所懸命、これが誠意である。  
 小事をおろそかにしない。  
 表裏がない。遅怠がない。  
 間断がない。約束を違えない。  
 責任感も勇気もこれより出で、  
 知恵もここから生まれる。  
 成功の基礎である。

#### 愛情

思いやりの心である。  
 相手の身になって考える。  
 非礼を行わない。よく忍待する。  
 知恵はここから出で、  
 人を生かし、事を生かし、  
 物を生かす。

#### 謙虚

己を空しうして、  
 他から学ぼうとする精神である。  
 進歩の母体である。  
 競争は、きのうの我とする。

## 1 消費者のために P.17-18

常に消費者の立場に立って考え、優良な商品・サービスの提供に徹し、  
 “売って喜び買って喜び”を実践する。  
 品質を第一に、安全、安心、快適、満足を追求し、環境と人にやさしい製品・  
 サービスの開発、提供で持続可能な社会の実現のために努力する。

## 2 取引先との関係において P.19

共存共栄の実現を目指す。  
 独占禁止法、下請代金支払遅延等防止法をはじめとする関連法令および  
 その精神を順守することはもとより、公正かつ自由な取引を行う。  
 公正さを疑われるような贈答や接待をしたり、受けたりしない。  
 雇用における差別禁止、強制労働の禁止、児童労働の禁止を求める。

## 3 地域社会のために P.20-22

積極的に社会、地域活動に参加し、社会との友好な関係を築き、  
 地球・社会との持続可能性を追求する。

## 4 従業員との関係において P.23-24

雇用および処遇における差別を行わず、機会の均等をはかる。  
 事業活動に関わるすべての人の人権を尊重し、強制労働・児童労働は行わない。  
 従業員が適財\*適所、多様性を発揮できる能力開発を推進し、社会に貢献  
 できる人財\*を育成する。  
 従業員が自らの意思により労働組合を結成する結社の自由および集団で交渉  
 する権利を、法律で禁止されていない限り尊重する。

## 5 地球環境のために P.25-32

事業活動の全過程において生物多様性を含めた地球環境の保護、  
 CO<sub>2</sub>削減に積極的に取り組む。  
 事業活動を通じた環境配慮型製品・サービスの提供を通じて、環境にやさしい  
 社会の実現に貢献する。

## 6 株主・投資家のために P.33

CSR推進を通じ企業の信頼を高める。  
 企業情報を積極的かつ公正に開示し、その信頼に応える。

\*グンゼでは人は財産であると考え、社内では「適財」、「人財」を用いています。



# CSRマネジメント

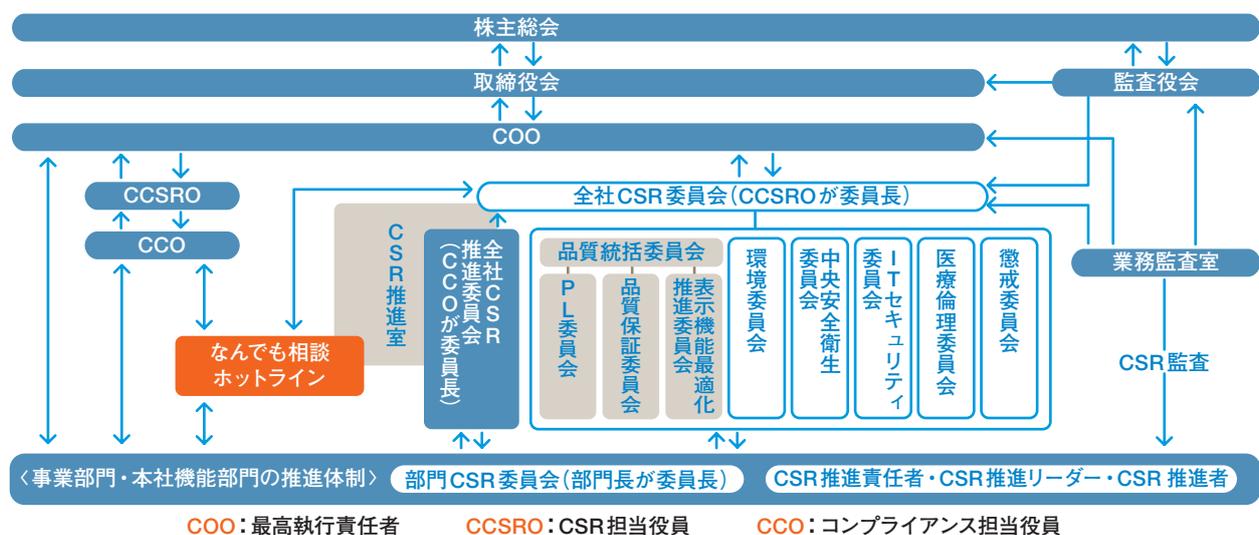
創業の精神を原点としたCSR経営でグンゼグループの品質を高め、ステークホルダーからの信頼に応えます。

ステークホルダーの皆さまとの信頼関係を構築するために、CSR推進体制を適切に運用し、進化無限に挑戦しています。

## ●グンゼグループが考える CSRの3原則

- やっではないけないこと (もしやってしまったら? 柔軟・迅速に対応し再発防止をはかり適正に情報開示する)
- やらないといけないこと (もしできなかったら? 柔軟・迅速に実行し適正に情報開示する)
- やったほうがいいこと (積極的な対応によって信頼の輪をひろげる)

## CSR推進体制



## グンゼCSR検定実施

CSR博士2010  
3,438名挑戦 46名誕生

CSR報告書の活用と一人ひとりのCSR推進活動のさらなる深化をはかるため第2回「グンゼCSR検定」を実施。グンゼ114周年を迎えるにあたり114点満点取得者を「CSR博士2010」としてCCSROが認定。3,438名が挑戦し、46名のCSR博士2010が誕生しました(第1回挑戦1,787名、博士認定117名)。2年連続で博士認定となった者は1名でした。



2年連続博士の認定証

## CSR活動優良事業所表彰

・選考基準は DATA 参照

### ●受賞事業所

工場部門  
第1位  
メディカル事業部  
86.8点

環境保全活動に積極的に取り組み、CO<sub>2</sub>排出量を原単位で7.6%改善。また、「ありがとう運動」など風通し改善のための取り組みを積極的に推進し、CSRアンケートの結果、風通しに関する評価が18.2ポイント向上した。環境ボランティアへの参加、エコキャップ活動、ダンボール・古紙回収など事業所一丸となった取り組みを継続している。

オフィス・サービス部門  
第1位  
東日本支社 東北営業部  
79.8点

CSRアンケートの分析から重点実施事項を災害対策、及びハラスメントの防止に定め、計画的に推進した結果、災害時安否確認メールgunze99の登録者が55%増加し、ハラスメント被害がゼロになった。

また、東日本大震災において自ら被災者であるにもかかわらず、近隣の避難所へ救援物資の提供を行った。

## CSR推進活動の概要

5つの重点テーマ 事業活動を通じた社会貢献の実践を目指し、5つの重点テーマを設定し展開しています。

- |                          |             |
|--------------------------|-------------|
| ① 人権尊重の職場づくり             | ④ 社会貢献活動の推進 |
| ② 内部統制システムの構築と適切な運用      | ⑤ 環境経営の推進   |
| ③ ステークホルダーとのコミュニケーションの推進 |             |

### 重点テーマ ① 人権尊重の職場づくり

人権尊重の企業風土を醸成するため、さまざまな差別の解消に努めるとともに、「大阪同和・人権問題企業連絡会」等、社外の人権団体に参画し、各種人権セミナーに継続的に参加しています。社内では人権尊重、相手の立場に立って行動することを基本理念においたハラスメント防止講座等を行っています。

#### ●風通しをよくするための相談体制

- ・なんでも相談ホットライン（公益通報者窓口）
- ・中央相談窓口
- ・事業所相談窓口

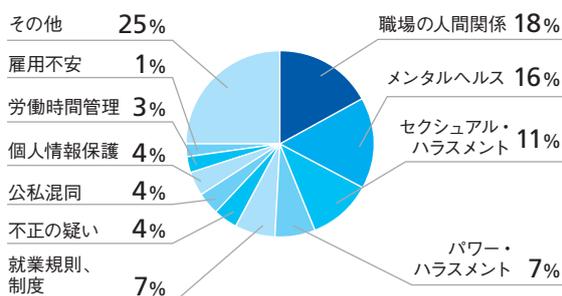
中央相談窓口会議



2010年度 71件

#### ●中央相談窓口寄せられた相談内容の内訳 (件)

項目	会社		組合		合計	
	2009	2010	2009	2010	2009	2010
職場の人間関係	12	11	1	1	13	12
メンタルヘルス	9	11	1		10	11
セクシュアル・ハラスメント	13	8			13	8
パワー・ハラスメント		5				5
就業規則、制度	3	1		4	3	5
不正の疑い		3				3
公私混同		3				3
個人情報保護	1	3			1	3
労働時間管理		1		1		2
雇用不安	10	1	4		14	1
その他	25	17	4	1	29	18
合計	73	64	10	7	83	71



#### ●ハラスメント防止活動

- ・ハラスメント防止関連講座（セクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメント他）
- ・事業所相談窓口担当者 スキルアップセミナー受講者

実施回数/年  
38回

70人



事業所相談窓口担当者セミナー

- ・事業所ハラスメント防止委員会の開催 **各事業所**

#### ●人権標語の募集

- ・2010年度 最優秀作品

気持ちよい あいさつひとつで 風通る

(株)グンゼオフィスサービス 北海道 平田 智子

#### ●風通し作文の募集

- ・2010年度 最優秀作品

「小さなありがとう」

シール化学(株) 三島工場 川口 照美

#### ●外国人技能実習生の受け入れ

- 人権に配慮した受け入れを行っています。

- ・受け入れ状況

7事業所 61名  
(昨年6事業所52名)

重点テーマ ② 内部統制システムの構築と適切な運用

詳細はグンゼ有価証券報告書を参照ください。  
[http://www.gunze.co.jp/ir/library/securities\\_reports/securities\\_reports.html](http://www.gunze.co.jp/ir/library/securities_reports/securities_reports.html)

● 内部統制システムおよびリスク管理体制の構築

1. コンプライアンスの重要性を認識し、社会・経済環境に対応した迅速な意思決定と適時・適切な情報開示に努め、経営の透明性向上をはかっています。
2. 取締役・執行役員・監査役をはじめ全ての構成員を対象としたCSRセミナーを定期的に行い、違法行為や不正の未然防止に努めています。
3. 業務プロセスの適正性および経営の効率性を監査する目的で業務監査室を設置し、内部統制機能の充実をはかるとともに、CSR推進状況の監査も行っています。



雪印メグミルク(株)社外取締役 日和佐信子さま  
 しくみを作っても風土を変えなければ機能しない  
 ものが言いやすい活発な社風が必要



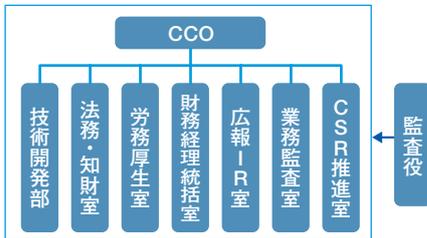
● 全社CSR推進委員会(コンプライアンス情報交換会)

事業リスクにつながる課題について協議し、再発防止に努めています(月1回)。2010年度は29件(前年度34件)の事例を取り扱いました。

・2010年度に協議した主な課題

- 事業継続リスク 新燃岳の噴火、東日本大震災など自然災害への対応および中国における反日デモや北朝鮮による韓国砲撃による危険回避について、現地従業員や出張者の安全を優先するとともに事業継続を考慮した対応をはかりました。
- 情報セキュリティリスク 会社貸与の携帯電話、PC、USBメモリの紛失など情報セキュリティに関する事故が8件発生。いずれも2次被害は確認されていませんが、個人情報や営業秘密情報の漏えいにつながりかねないリスクとして再発防止に努めています。
- 火災事故 2件発生。国内外の事業所で火災防止に関する注意喚起と現場の5Sを含めた再点検を実施し、再発防止のための措置を講じました。
- 施設事故(賃借物件含む) 天井ボードが腐食により落下するなどの事故が3件発生。日常点検に加え再発防止のための措置を講じました。

●全社CSR推進委員会



重点テーマ ③ ステークホルダーとのコミュニケーションの推進

CSRを実践する上でステークホルダーとの対話を大切にしています。

グンゼグループCSR報告書を活用し、意見交換を行いました。



2010年7月15日福岡市にて

協働先	月	場所	テーマ	参加者
関西大学大学院	5月	大阪	グンゼの是とCSR推進	学生
大阪経済大学	6月	大阪	グンゼの是とCSR推進 キャリアについて	学生
NEXCO西日本グループ	7月	大阪	CSR推進について	CSR推進担当メンバー
福岡市市民局人権・同和対策部	7月	福岡	グンゼの是とCSR推進 内部通報制度の運用とハラスメント防止	企業の人権担当者
立教大学ESD研究センター	9月	インドネシア	海外事業所におけるCSR視察	立教大学ESD研究センター 福田秀人教授
象印マホービン株式会社 株式会社クボタ	10月	大阪	グローバル経営のなかの人権とCSR	CSR推進担当メンバー
経営倫理実践研究センター	11月	大阪	グンゼの是とCSR推進	経営倫理実践研究センター 関西会メンバー
日本ユニシス株式会社	11月	東京	CSRとリスク管理	CSR推進担当メンバー
長崎県立長崎南高等学校	12月	東京	グンゼの是と事業活動	学生
関西生産性本部	12月	大阪	内部通報制度の運用とハラスメント防止	研究会メンバー
NACS*西日本支部	2月	大阪	グンゼに期待される生物多様性	NACS西日本支部の皆さま

\*NACS(NIPPON ASSOCIATION OF CONSUMER SPECIALISTS):  
 公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会

# CAP-DoでCSR推進

## CAP-Doとは

グンゼは「計画」策定から始めるPDCAサイクルではなく、「問題発見：C」から始めるCAP-Doサイクルを運用しています。



## 具体的実施内容

### C heck

CSRアンケート結果の詳細は **DATA** 参照

「風通し」のYES回答率  
前年より**7.9**ポイント向上

#### 現状把握のためのCSRアンケート

企業倫理、働きがい、環境問題、社会貢献など8項目36問の独自設問によるCSRアンケートを2005年より毎年実施しています。事業所ごとの結果を開示し、自由意見を含め各層・部門CSR推進責任者へフィードバックし、改善のための対策を講じています。

「風通し」のYES回答率は49.2%（昨年 41.3%）と、前年より7.9ポイント向上しました。事業所ごとに原因を分析し、継続した取り組みを行います。

## 最重要事項は「風通し※改善」

経営トップ層から一般従業員まで一人ひとりがCSRを実践し、ステークホルダーからの信頼向上に努めています。最重要事項は「風通し改善」。CAP-Do方式で推進をはかっています。

### A ction

全社CSR委員会においてCSRアンケート結果から改善状況を確認し、課題を明確にする



### P lan

CSR推進リーダー会議において課題を共有し、推進計画を策定

CSR推進リーダー会議



### D o

各事業所におけるCSR推進



メディカル事業部  
ありがとう運動



電子部品(事)、エルマ(株)  
風通し改善討議



(株)グンゼ  
オフィスサービス  
相手に伝える「話す・聴く」  
セミナー

### ※グンゼグループが考える「風通し」とは

**定義** 利害関係者と必要な情報を双方向で共有すること

**方法** 相手に伝わるよう翻訳する(理解してもらえない利害関係者ほど翻訳が大切)

**対象者** すべての利害関係者 管理職⇄構成員  
構成員⇄構成員 事業所間  
取引先 委託業者

人間関係の不信感や不安、恐怖(ハラスメント)ではなく、安心・信頼が土台となった、風通しのよいコミュニケーションのもとでこそ、自ら考え、行動を起こすことができ、進化無限に挑戦できる。

## CSRアンケート分析結果より抜粋

風通しがよいと回答している事業所ほど、風通し改善の取り組みが実践されている結果が出ました。

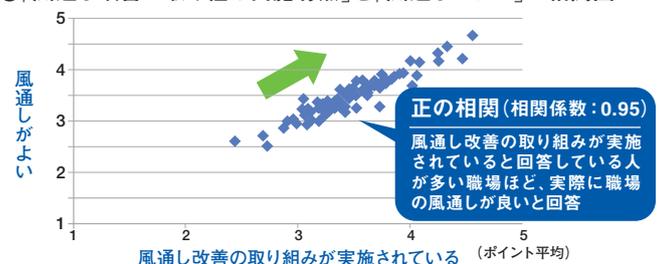
また、パワー・ハラスメント被害が多い事業所ほど情報が一方通行になり、風通しが悪い結果となりました。

### ●職場の風通し 重点対応事項(回帰分析より)



- 職場では「風通しをよくするための取り組み」が実施されている
- 職場では問題が発生したら解決の後、再発防止対策がなされ、その情報は職場内外に公表されている
- 職場では創業の精神が実践されている
- 直属の上司は業務遂行のために必要な情報をわかりやすく伝えている
- 直属の上司は仕事がうまくいったときや特別に努力したときに言葉をかけてくれる

### ●「風通し改善の取り組み実施有無」と「風通しがよい」の相関図



### ●「パワー・ハラスメント被害」と「風通しがよい」の相関図



# 1

## 消費者のために

お客さまの目線で安全・安心・快適を追求し、信頼と満足の上昇に努めます。

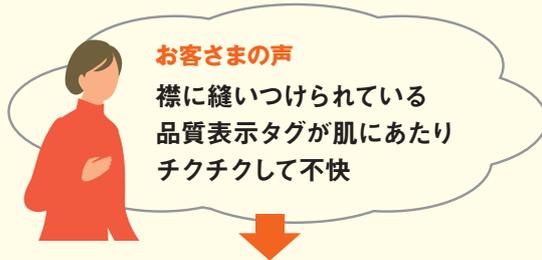
### お客さまの信頼と満足度を高める取り組み

クローズアップ!

#### 消費者の意見をどう反映させているか

お客さまの声を各部門へフィードバックし、課題の共有をはかり、商品の改善や取り扱い時の安全性の向上に活かしています。

- お客さまの声により実現した商品改善 (インナーウェアの事例)



#### 品質表示方法を変更

お客さまから肌着の品質表示タグが着用時、肌に直接あたり、チクチクして不快であるというご意見を受け、転写プリント仕様に改善しました。

改善前

タグ縫い付け仕様



改善後

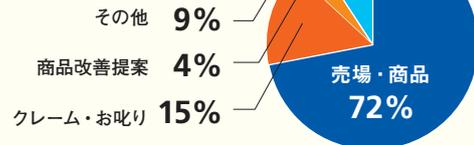
転写プリント仕様



#### 2010年度お客様相談室への問い合わせ

- お客様相談室への問い合わせ件数 **24,766 件**
- フリーダイヤル接続率(つながる率) **85%**

#### ●問い合わせ内容



#### VOICE お客様相談室長の声

#### グンゼファンになっていただくための対応を心がけています

お客様相談室では、年間24,000件あまりの『問い合わせ』や『意見』を電話、手紙、メールなどでいただいています。日々、相談室員は『問い合わせ、相談』には、迅速、かつ的確に、誠意を持ってわかりやすく、丁寧に対応し、『苦情』には原因の除去とともに説明やお詫びを真摯に行い、お客さまから信頼を得られるよう努めています。

今後とも、各事業部門のお客さま窓口担当者とともに『対応品質の向上』に取り組んでまいります。

お客様相談室 室長  
酒井 廣之





**Dr.CSR**  
東日本大震災被災地  
復興応援メッセージ



朝の来ない夜はありません。つらい時こそ笑顔を忘れずに！私は被災地が復興するその日まで被災地のことを忘れず応援していきたいと思います。

グンゼCSR博士2010 人事・総務部 福永 悦子

## お客さまからの信頼と満足度を高める仕組みを構築

### 製品安全 基本方針

安全はすべてに優先することを基本として、お客さまに安心して使ってもらえる商品を提供します。

お客さまの声を商品改善に結びつけるため「クレーム管理・お客さまの声改善要望データベース」を活用し、商品の改善をはかっています。

#### ■消費者指摘事項に対しては

お客様相談室と事業部門お客さま窓口による迅速な対応

#### ■安全性確保に対しては

品質保証委員会での安全性・表示妥当性の発売事前審査およびPL委員会による問題の早期解決と再発防止に向けた取り組み

#### ■品質管理活動に対しては

品質保証委員会と事業部門、工場の品質管理部門が連携し、安全性・品質保証活動を推進

### ●品質改善会議

お客様相談室で承ったご意見を反映させ、商品改善を行っています。腰や首周りの品質表示タグの転写プリントマークへの変更など、クレーム率の減少に結びついています。

クレーム率 **11%** 減(前年比)



各部門との品質改善会議(TV会議)

## Qシステムの構築 (Q:Quality) (インナーウェア事業本部)

商品にQRコード\*を付け、生産の情報を管理しています。

QRコードには商品番号や資包材番号、生産履歴などの情報が記録されており、コードリーダーで確認できます。

表示間違いの防止も含め、品質の向上をはかっています。

\*QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です

生産指示書と  
製品・資包材を照合



製品

## ISO9001の認証取得

品質保証の仕組みとして1994年よりISO9001を導入し、25事業所(国内17、海外8)が認証を取得しています。仕組みを維持、改善するには内部監査が重要であり、内部監査員の養成を計画的に行っています。

2010年度は新たに86人が内部監査員として登録されました。真のQMS\*の実現に向け、今後も取り組みを継続します。

\*Quality Management System

2010年度登録の  
ISO9001内部監査員  
**86人**



ISO9001内部監査員養成セミナー

## 情報セキュリティ対策の強化

情報資産を適切に保護するため、ITセキュリティ委員会において方針を協議し、各部門を含めた包括的な推進体制で取り組んでいます。

### ●2010年度の主な取り組み

#### 1.情報漏えい対策の強化

- ・情報資産の物理的管理を強化
- ・外部記録媒体利用制御
- ・不正アクセス防止への対策

#### 2.災害対策の強化

- ・重要データの遠隔地保管
- ・システム稼働環境の復旧対策の見直し

## 2

## 取引先との関係において

共存共栄をモットーに、公正・公平な関係を構築し、お取引先さまとともに品質・安全性の向上に努めます。

## 公正・公平な関係構築と対話

クローズアップ!

## 協力工場との対話

ゲンゼグループは800社を超えるサプライヤー※の皆さまと連携し、事業活動を展開しています。

毎年サプライヤーの皆さまに取引に関するアンケートにお答えいただき、公正・公平な関係構築に努めています。

また、現状の経営環境を共有するとともに、今後の進むべき方向についての意見を交換しています。

※サプライヤーとは、製品、原材料の調達先を指します。



宮津工場における  
協力工場の皆さまとの対話

## VOICE 協力工場の声

わたしたちも三つの躰を行動の基本とした工場運営を行っています。

人の和を大切に、品質第一で安定経営をはかり、ゲンゼとの共存共栄をモットーに地域社会に貢献いたします。

株式会社志賀郷縫製  
社長 浅儀 寅次郎 様

ゲンゼグループ  
サプライヤー  
行動規範

ゲンゼグループは、「ゲンゼ行動規範」において、世界に通じる公正なルールにのっとり活動することを基本方針としています。

サプライヤーの皆さまがこの行動規範の示す、法令の順守、有用かつ安全な製品・サービスの開発・提供、環境への取り組み、人権・人格・個性の尊重に関する基本方針に賛同されることを期待しています。

## ● 法令順守について

- ・社会のルールを順守し、公正かつ自由な競争の中で企業活動を行う。
- ・法令を順守し、常に高い倫理観をもち、反社会的行為は行わない。
- ・国際ルールを順守し、関係各国の文化、慣習を尊重し、信頼される企業活動を行う。

## ● 優良品の提供について

- ・企業活動を通じて社会に有用、かつ安全な製品・サービスを開発、提供する。

## ● 環境保全について

- ・企業活動にあたって、環境問題に積極的に取り組み、地球との共存に努める。

## ● 人権について

- ・人権・人格・個性を尊重し、人種・国籍・性別等による雇用と職業に関する差別を行わない。
- ・児童労働、強制労働、過酷な懲罰等の非人道的な労働行為を行わない。
- ・従業員が自らの意思により労働組合を結成する結社の自由および集団で交渉する権利を、法律で禁止されていない限り、尊重する。

## ● 労働について

- ・安全で清潔な作業環境を確保し、従業員の健康に配慮する。
- ・労働時間に関する法令および賃金・福利厚生に関する法令を順守する。

## ● 機密情報と知的財産について

- ・取引により知り得た技術、営業、個人等の機密情報の漏洩防止に努めるとともに知的財産を尊重する。

## ● 贈答・接待について

- ・不当な利益等の取得を目的とする贈答・接待を行わない。





# 地域社会のために

地域社会貢献は、ゲンゼ(郡是)の「是」(=方針)のひとつです。

## 事業を活かした社会貢献

クローズアップ!

ゲンゼスポーツでは会員の子どもたちに「**三つの躰**」教育を行っています。

ゲンゼスポーツジュニアスクールでは以下の取り組みを実践しています。

『あいさつをする』は、スクールに通わせてもらっていること、送り迎えしてもらっていること等、親や家族に『ありがとう』の感謝の気持ちを持つことだと教え、全クラス練習前後は保護者に対面し『感謝のあいさつ』を実施しています。

『そうじをする』は「物事のけじめ」「次の人が気持ち良く使えるようにすること」だと教え、幼児体操クラスは鉄棒磨きや窓ふきから、スイミングはプールサイドの水撒きとブラッシング、その他のクラスは床の雑巾がけ等を実施。学年が上がるごとにそうじの範囲や内容を変えています。次に使う人のためにそうじ道具は洗って片づけます。

『はきものをそろえる』は「物をそろえる」、「気持ちを整える」、「次の行動の準備」だと教え、練習器具の後片づけをしています。



この取り組みの一番の目的は『正しい行動』を『習慣づける』こと。『あいさつをする習慣』『そうじをする習慣』『はきものをそろえる習慣』なのです。この三つが『習慣』として自然にできる人と、そうでない人とは大人になったとき、仕事の質、仲間の質、そして人生までもが変わってくるのではないのでしょうか。

「スクール事業」という接点だけでなく、子どもたちの成長に携わっている人間として、正しい『習慣』を教え、育てる役割が私たちにはあると思います。

幼児クラスから小学校卒業まで毎週、1年、2年、3年と続けていくうちに礼儀作法が身につく『心も育つスクール』になると信じて実践しています。

ゲンゼスポーツ(株)西宮店 支配人 野田 将太郎

VOICE スクール生保護者からの、『三つの躰実践』についての声

まず、子どもたちが「そうじをする」、「保護者への感謝の気持ちを持つ」ように指導されるということを実践しているスクールを今まで聞いたことがなく、良い取り組みをしているというのが正直な意見です。

子どもが一斉にプールサイドをそうじする際、初めの頃は自ら水をかぶって遊ぶ子など、少し遊びの気分が抜けきれていない印象を受けましたが、続けるにつれて、子どもたちの顔つきが変わっていくのがわかりました。楽しそうな表情のなかに、懸命な姿が見えています。

練習が始まる前と終わった後に、保護者に向かって礼をしてくれるのですが、初めて子どもに礼をされた時はとても嬉しかったです。これからもぜひ子どもたちに習慣づけて欲しいですね。

実は最近、子どもが家の玄関の靴をそろえるようになったんです。週1回の習い事から、こういうきっかけを得ることができるのは、非常にありがたいことですね。

スイミング  
スクール生のお母さん  
高木 翔子さま





**Dr.CSR**  
東日本大震災被災地  
復興応援メッセージ



縫製部門では提案賞金を任意で募金する活動を始めました。  
被災地を支援するため、提案活動をより一層頑張ります。

グンゼCSR博士2010 倉吉グンゼ(株) 尾嶋 まゆみ

## 肌着を通じた社会貢献

### 『ネイルにレッドリボンを※』 キャンペーンで カスタマイズパンツを活用

「NPO法人 シェア=国際保健協力市民の会」と「サンスター株式会社」さまが主催するエイズ啓発キャンペーン『ネイルにレッドリボンを』に賛同し、11月6日・7日「ボディワイルド」直営店 BODY WILD Under wave 原宿本店テラスをキャンペーン会場として提供。また、キャンペーンオリジナルポケットをつけたパンツを作成し、売り上げの一部は「NPO法人 シェア=国際保健協力市民の会」さまへ寄付しました。

※「ネイルにレッドリボンを」  
ネイル×レッドリボン=身近な人にエイズについて伝えようという、参加型の啓発キャンペーンです。



ポケットに「レッドリボン」のついたパンツ

### 東京・ソウルで同時開催の 日韓交流おまつりに 全紡グンゼ(韓国)が協賛

第6回「日韓交流おまつり2010 in Seoul」が2010年10月に東京とソウルで同時開催され、全紡グンゼからボランティアスタッフTシャツと参加記念Tシャツを660枚寄贈し、日韓相互の文化交流の一助を果たしました。

記念ロゴ入り  
Tシャツ 660 枚寄贈



ボランティアスタッフと全紡グンゼ副社長(中央)

### 介護肌着寄贈

グンゼ労働組合山形支部では1978年より近隣の特別養護老人ホームへ毎月(第二日曜)慰問を続けています。布団カバーやシーツの交換から洗濯、そうじ、縫い物などの作業の合間に施設利用者の皆さまとコミュニケーションをはかっています。長年交流を深めてきた皆さまへ着やすい肌着をお届けしようと、ご意見をいただきながら試行錯誤し、綿100%の前開き肌着を完成、施設利用者の皆さま全員分の100枚を贈呈しました。

施設利用者の皆さま全員分  
100 枚贈呈



大寿荘の皆さまとボランティアスタッフ

## 災害支援活動(2010年度)

※マッチングギフト 構成員の寄付に対し会社が同額を上乗せし寄贈すること

### 国内外の大規模災害に対しマッチングギフト※ による寄付活動や救援物資活動を行いました。

●寄付活動		(千円)			
月度	件名	従業員	会社	合計	支援先
5月	宮崎口蹄疫被害	238	1,000	1,238	宮崎県共同募金会
6月	中国・青海省地震災害	211	211	422	日本赤十字社
9月	中国洪水被害	88	88	176	日本赤十字社
9月	バキスタン北西部洪水被害	88	88	176	ジャパン・プラットフォーム
11月	奄美地方集中豪雨被害	197	197	394	中央共同募金会
2月	新燃岳噴火被害	206	206	412	宮崎県共同募金会

月度	件名	従業員	グンゼ労働組合	合計	支援先
3月	東日本大震災被害	2,812	328	3,141	ジャパン・プラットフォーム

この他グンゼベトナムが日本赤十字社へ、倉吉グンゼ(株)がUIセンソン同盟へ寄贈

### 東日本大震災 義援金 お客さまとの取り組み 3月14日～4月30日

グンゼスポーツ(株)、(株)つかしんタウンクリエイトでは各店舗で義援金活動を行い、ご来店いただいたお客さまから2,602千円ものご寄付をいただき、会社義援金とあわせ、総額3,002千円を日本赤十字社へ義援金として寄贈しました。

#### ●救援物資

＜奄美地方集中豪雨被害＞  
肌着、靴下/約50万円相当  
鹿児島県大島支庁  
＜東日本大震災被害＞  
肌着、靴下、パジャマ、医療用弾性ストッキング  
/約2億円相当



**Dr.CSR**  
東日本大震災被災地  
復興応援メッセージ



ガソリン節約のため、毎日徒歩通勤しています。  
皆さんの所にガソリンが届きますように。

グンゼCSR博士2010 倉吉グンゼ(株) 杉本 孝子

## 地域社会貢献活動

地域社会との友好な関係を築き、社会貢献を積極的に果たしています。

### 近隣小学校への訪問

タイグンゼでは1992年から近隣小学校を毎年訪問。学校建屋の修繕や学習用具・スポーツ用品の提供など、子どもたちとの交流をはかっています。



校長より国王の写真をお礼にいただきました

### クリーンはしだて1人1坪大作戦

「天橋立を守る会」が呼びかける「クリーンはしだて1人1坪大作戦」は、日本三景「天橋立」の清掃をとおして、ふるさとの美しい自然や文化を守り育てるものです。天橋立の近隣にある宮津工場はこの活動に賛同し毎年参加しています。



宮津工場の有志

### 「福知山マラソン」ボランティア

京都府福知山市が主催する1万人のランナーの祭典「福知山マラソン」に特別協賛しています。グンゼグループからはランナー59名、ボランティア41名が参加しました。



給水所の様子

## 社会貢献プロジェクト グンゼラブアース倶楽部

グンゼラブアース倶楽部はグンゼ110周年記念の社会貢献事業として2006年4月に発足しました。

会員から募った寄付金と会社のマッチングギフトシステムにより、会員が選んだNPO団体等への寄付や、協働事業を通じて社会に貢献しています。

18団体へ寄贈

支援先一覧は **DATA** 参照



### ●協働活動

協働先	活動内容	実行部門など
NPO法人 スペシャルオリンピックス日本	夏季ナショナルゲーム・大阪(11月6日・7日)をサポート	関西エリア事業所有志 延べ49名参加
NPO法人 エコネットワーク津山	親子エコフェスタで環境コミュニケーション	津山グンゼ(株)
NPO法人 シャプラニール	使用済みプリペイドカードの回収	(株)グンゼオフィスサービス
NPO法人 緑の地球ネットワーク	使用済み切手・はがきの回収	グンゼグリーン(株)他34部門
NPO法人 エコキャップ推進協会	ペットボトルのキャップ回収	出雲アパレル(有)他43部門
NPO法人 JEN	BOOKMAGIC*	江南工場他25部門
NPO法人 びわこ豊稔の郷	「守山ほたるパーク&ウォーク」をサポート	守山事業所有志
地域施設・学校など	プルタブ・アルミ缶回収	研究開発部(京都)他12部門

エコキャップ 累計  
**1,020,333** 個  
回収  
1,275 名分の  
ワクチン代

### 『第5回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・大阪』をサポート



11月  
6日、7日  
延べ  
**49**名参加

### 1年間で138kgのアルミ缶回収

研究開発部(京都)では事業所や家庭で使用されたアルミ缶を回収し、近隣の「社会福祉法人綾部福祉社会 あやべ作業所・希望の郷」へ提供しています。2009年度から開始し、2010年度は1年間で138kg回収しました。



あやべ作業所の皆さまとボランティアスタッフ

\*BOOKMAGIC 古本を回収し、アフガニスタンの子どもたちの学校建設のための支援を行う活動

# 4



## 従業員との関係において

働きがいのある安全・安心・快適な  
職場づくりを実現します。

### 活力ある職場環境づくり

クローズ  
アップ!

#### ワークライフバランス制度と運用 次世代育成支援対策推進法に基づく取り組み

2005年4月から、従業員の仕事と家庭の両立を推進するため、次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画を策定し、育児関連制度の充実を中心に取り組んできました。

育児休職期間の拡大、育児のための短時間勤務・子どもの看護休暇の対象者拡大(小学3年生まで)等により、現在は子育てしながら働きやすい制度として利用者数も増加してきています。

2011年4月からは、新たに策定した一般事業主行動計画で以下の目標を掲げ、子どもの看護だけでなく、家族の看護も対象とした休暇制度の導入を目指し、更なる仕事と家庭の両立を目指した環境づくりを進めていきます。

##### (2011年4月から取り組む一般事業主行動計画 目標)

- 家庭と仕事の両立を支援するため、「家族の看護休暇」の導入を検討する
- 所定外労働を削減するため、ノー残業デー達成率の向上をはかる
- 仕事と生活の調和を推進するため、年次有給休暇取得を促進する

##### ●育児・介護支援制度の取得状況

	2008年度	2009年度	2010年度
育児休職取得者	49人	55人	55人
育児のための短時間勤務利用者	15人	23人	24人
子どもの看護休暇取得者	11人	15人	15人
介護休職取得者	2人	1人	1人
介護のための短時間勤務利用者	0人	0人	0人
介護休暇取得者(2010年6月30日スタート)			0人

##### VOICE 育児休職取得者の声

現在2児の母です。初めて育児休職を利用し、職場復帰する時は長期間のブランクがあったため、とても不安でしたが職場の皆さんが休職前と変わらず接してくれたので安心して仕事に打ち込むことができました。また、1人目の時よりも2人目の時の方が仕事と育児の両立がしやすい制度に改定されていて、助かりました。日々、仕事をこなしていくなかで効率性を考えスピードアップをはかりながらこれからも頑張っていきたいと思っています。

津山グンゼ(株) 開発課 大島 恵梨



### 多様な人材を 採用・登用

外国籍の方を含めた多様な人材を新たに採用するだけでなく、契約社員やグループ会社社員等からの社員登用や一般職から総合職等へのコース転換も定期的実施しています。

##### ●従業員の状況(男女別/人員・平均年齢・平均勤続年数)

グンゼ(株)単体(在籍者)には、出向休職者は含めていない。

	グンゼ(株)単体(在籍者)			連結(在籍者)
	男性	女性	合計	合計
2009年3月31日現在	1,512人	757人	2,269人	9,041人
平均年齢	43歳00ヵ月	39歳01ヵ月	41歳08ヵ月	
平均勤続年数	20年04ヵ月	17年03ヵ月	19年04ヵ月	
2010年3月31日現在	1,494人	735人	2,229人	8,914人
平均年齢	42歳10ヵ月	38歳11ヵ月	41歳06ヵ月	
平均勤続年数	20年01ヵ月	17年03ヵ月	19年01ヵ月	
2011年3月31日現在	1,424人	690人	2,114人	8,989人
平均年齢	42歳11ヵ月	39歳06ヵ月	41歳09ヵ月	
平均勤続年数	20年01ヵ月	17年09ヵ月	19年04ヵ月	



Dr.CSR  
東日本大震災被災地  
復興応援メッセージ



CSRの活動が、東日本大震災で被災された皆さまに、元氣と勇氣が与えられる希望の光へとつながっていきますように、心より強く願っております。

グンゼCSR博士2010 メディカル事業部 西本 順子

### 人権問題に関する 基本的な考え方

わたしたちは創業の精神である「人間尊重」が従業員一人ひとりの実践につながるよう人権啓発を行い、人権尊重に基づき行動します。

### 公正採用選考の宣言

わたしたちは従業員の採用選考にあたって、応募者の基本的人権を尊重し公正な採用選考を実施します。応募者の適性・能力を重視した評価を行い、人種、民族、社会的身分、門地、本籍、出生地等社会的差別の原因となるおそれのある事項および思想・信条、労働組合への加入状況等の個人情報収集することはいたしません。

## 障がい者雇用の推進

2011年3月には法定雇用率(1.8%)を達成することができました。今後も経営指標の重要項目の一つとして位置づけ、継続的な法定雇用率達成に向け、積極的に取り組みます。

### ●当社の障がい者雇用率

2009年3月20日現在	1.87%
2010年3月20日現在	1.66%
2011年3月20日現在	1.81%

法定雇用率  
達成

## 海外における人財育成

2010年度は、グローバル経営に対応した人財育成の一環として、上海のグループ会社の管理職を対象に、「社史と経営理念」および「管理職としての役割、責任」の理解促進をテーマとした研修会を各1回実施しました。今後はさらなる内容の充実と開催地域の拡大をはかります。



2011年2月管理職研修(上海)

## 労働組合とのコミュニケーション

労働組合を経営の重要なパートナーとして、定期的に経営協議会、労使研究会を開催し、経営状況や各種課題の共有化をはかり、労使一体となって活力あふれる職場づくりに取り組んでいます。

# グンゼ安全衛生方針に基づく取り組み

各災害の発生状況は **DATA** 参照

## 安全活動の推進

### ① 労働災害の撲滅

労働災害ゼロ化に向け、海外事業所を含めた各事業所での労働災害防止活動を展開しています。「安全第一の徹底」「日常の安全衛生自主点検活動」「標準作業の明確化と安全教育の徹底」「フェールセーフ※の視点からの設備改善」および「安全衛生委員会による安全衛生職場巡視」により安全で快適な職場環境の実現を目指しています。



中央安全衛生委員会による職場巡視  
扉開閉時の安全確認

### ② 交通災害の撲滅

社用車の運転者、自動車通勤者を対象として地元警察署等の協力による交通安全講習会を各事業所で実施しています。自動車通勤者の多い事業所では、通勤時の交通災害を防止するため、シートベルトの着用や一旦停止の確認など、安全運転の啓発を行っています。

※フェールセーフとは、装置・システム誤操作・誤動作による障害が発生した場合、常に安全側に制御すること



## 地球環境のために

事業活動の全過程において生物多様性を含めた地球環境の保護、CO<sub>2</sub>削減に積極的に取り組みます。

### 地球環境との共存共栄をはかるための取り組み

活動  
ハイライト

#### わたしたちに期待される生物多様性の取り組みとは

##### 生物多様性推進の課題

わたしたちの事業活動は消費財・生産財の生産活動からサービス事業など多岐にわたり、事業活動に伴い環境に大きく影響を与えています。そこで、環境経営を最重点課題と位置づけ、1997年6月に制定した環境憲章を基本に環境負荷低減の目標を定めたアクションプランを策定し、積極的に取り組んでまいりました。しかし、わたしたちの事業活動と生物多様性との関わりを把握しきれていない現状があります。

そこでわたしたちに期待される生物多様性の取り組みについて、消費生活に関する専門家集団であるNACS<sup>※</sup>西日本支部のみなさんにご意見をお聞きしました。

<sup>※</sup>NACS (NIPPON ASSOCIATION OF CONSUMER SPECIALISTS) : 公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会

- 意見交換項目**
1. 生物多様性の取り組みで求められている企業行動について/NACS西日本支部
  2. わたしたちの環境負荷低減活動の取り組みについて/CSR推進室、技術開発部
  3. わたしたちに期待される生物多様性の取り組み意見交換

##### ご意見より抜粋

消費者問題に関心がある人へ生物多様性について調査したところ、言葉の認知度は96%であったが、具体的な内容についてはあまり知らない、全くわからないとする人が45%となった。(NACS西日本支部会員および一般対象にアンケート調査 93名)

「生物多様性」ということばからイメージするキーワードとしては、環境保全、人類と生物の共存、絶滅危惧種対応などがあげられていた。

ゲンゼへ期待する取り組みとしては、次の2点をお願いしたい。

1. わかりやすい形での情報公開。CSR報告書で開示されている数字はその意味まで推しはかることができず、良い、悪いの判断ができないものがある。
2. 消費者の直接目に触れない部分(例えば原料調達先での取り組みなど)においても生物多様性のために配慮した取り組みが継続して行われること。

##### ご意見を受けて

CSR報告書の記載はわかりやすい情報開示に努めていますが、ご指摘のとおり、わたしたちで把握しきれない部分もあり、どこまで表現するかが今後の課題です。生物多様性の保全は一企業だけではなく、川上、川下全体で取り組む必要があり、原料調達先への働きかけとしては、環境問題に配慮した事業活動をお願いするとともにCSR監査を定期的実施し、問題があれば改善を働きかけてまいります。





**Dr.CSR**  
東日本大震災被災地  
復興応援メッセージ



被災された方の苦しい心情は、はかりしれないことと思います。自分にできることは精一杯して応援したいと思っています。一日も早い復興を心よりお祈りしています。

グンゼCSR博士2010 メディカル事業部 大槻 ひろみ

## 生物多様性保全活動

### 京都モデルフォレストの活動

京都府が推進する「京都モデルフォレスト運動」の趣旨に賛同し、2010年4月から創業の地である綾部市を拠点とした活動を開始しています。従業員が自然、水源、生物多様性の大切さを学びながら環境意識を高める大事な機会となっています。



調印式  
2010年7月22日



ヒノキの林にはびこる竹を除伐



第3回目の活動を終えて

実施日：2011年2月22日9時30分～12時30分

(敬称略)

意見交換 メンバー：	NACS	常任顧問	三沢 邦子
	西日本支部	支部長	藤原 以久子
		副支部長	樋口 容子
		総務委員長	糸島 節子
		環境問題研究会	児仁井 みどり
			出野 隆子
			東奥 美帆子
グンゼ(株)	CSR推進室長	金森 弘	
	CSR推進室員	久保 忠文	
		吉川 智美	
	技術開発部員	妹尾 光司	
		柳澤 博康	

#### VOICE 意見交換会を終えて

今回の意見交換では、わたしたちの日ごろの環境保全活動が生物多様性保全につながっていることをあらためて認識することができました。また、消費者の皆さまからは「原料調達段階から生物多様性にどう配慮しているのか」の情報開示を求められていることがわかりました。わたしどもとしては定期的に実施するCSR監査でカバーできていると考えていましたが、今後は、生物多様性に配慮したCSR監査項目に見直し、対応します。人間の活動によって、生物多様性が失われる速度はどんどん早まっています。生物の生息地や、生態系そのものを守るため、より一層省エネルギーや廃水対策、化学物質管理、そして事業活動を通じた3R※に努め、EMS活動により従業員一人ひとりの日常活動に落とし込んだ生物多様性保全活動に努めてまいります。



CSR推進室  
室長  
金森 弘

### 琵琶湖「ヨシ刈り」の活動

琵琶湖のヨシ群落の衰退に歯止めをかけ、水辺域生態系と生物多様性の保全をはかろうと、守山事業所(滋賀県)では琵琶湖の「ヨシ刈り」に参加しています。





**Dr.CSR**  
東日本大震災被災地  
復興応援メッセージ



被災されました皆さまには心よりお見舞い申し上げます。  
悲しみと不安の日々でしょうが、明日を信じて共に頑張りましょう!!

Gunze CSR博士 2010 メディカル事業部 千原 京子

## 地球環境に対する責任

1997年6月に制定し、2010年5月に改定した「Gunze環境憲章」を基本に、環境マネジメントシステムの構築や環境負荷低減活動を推進し、環境会計など情報開示に努めています。

### Gunze環境憲章とは

わたしたちには祖業である製糸業を通じて桑の栽培、養蚕という自然の恵みを受けながら事業を営んできた歴史があります。Gunze環境憲章は将来にわたり自然の循環を尊重し環境の保全に努め、地球・社会との共存共栄をはかることを表明したものです。

Gunze環境憲章 URL : [http://www.gunze.co.jp/csr/environment\\_charter/environment\\_charter.html](http://www.gunze.co.jp/csr/environment_charter/environment_charter.html)

### ●アクションプラン：目標と2009/10年度の実績

(対象：国内事業所)

	単位	基準年度 実績値	2009年度 実績	2010年度 実績	2010年度 目標	目標達成 状況	2011年度 目標	備考	
CO <sub>2</sub> 排出量	t	98,288 (1990年)	86,452	102,489	92,390	☹	90,562	生産からの排出量 電気事業者別のCO <sub>2</sub> 排出係数にて策定	
CO <sub>2</sub> 排出量(原単位)	t/売上・働	50 (1990年)	63	77	66	☹	64	P.29参照	
運送エネルギー	ℓ/t	40.0 (2006年)	43.5	43.6	38.4	☹	40.6		
廃棄物	総発生量	t	10,234 (2004年)	9,212	9,591	9,000	☹	9,450	P.30参照
	排出量	t	5,127 (2004年)	2,764	2,645	3,000	☺	2,610	
	リサイクル率	%	69 (2000年)	97	98	99	☹	99	P.30参照
用水使用量	千m <sup>3</sup>	6,021 (2000年)	4,295	4,065	4,500	☺	4,100		
PRTR*対象物質取扱量	t	385 (2000年)	100	121	75	—	130	P.32参照	
グリーン購入率(事務用品)	%	99 (2008年)	100	100	100	☺	100	事務用品54品目を選定、 国内40事業所にて実施	

注1：廃棄物の排出量とは事業所から廃棄物として廃棄物処理業者に委託したものを含む(リサイクル品を含む。有価物は除く。)

目標達成状況の自己評価 / ☺ がんばりました ☹ がんばります

注2：用水使用量 削減目標は2006年よりオフィス・サービス・物流部門を除いている

注3：CO<sub>2</sub>排出量には社用車は含まれていない

## 環境会計

環境保全活動の一環として、環境省の「環境会計ガイドライン」に基づき環境会計を公表しています。2010年度の環境保全コストは、投資額が700百万円、費用額が1,173百万円。公害防止対策費用では樹脂加工時の脱臭設備に大きな投資を行っています。費用額とは主に人件費や設備運転のためのコストです。

### ●環境保全コスト(海外含む)

単位：百万円

項目	2009年度		2010年度	
	投資額	費用額	投資額	費用額
環境事業 保全 エリア コスト 内 ト				
公害防止対策	202	294	342	433
地球環境対策	66	242	127	240
資源循環 利用対策	87	220	228	262
上下流コスト	0	26	2	39
管理活動コスト	0	130	1	131
研究開発コスト	0	27	0	44
社会活動コスト	0	16	0	14
その他コスト	0	12	0	10
合計	355	967	700	1,173

### ●環境保全にともなう経済効果(海外含む)

単位：百万円

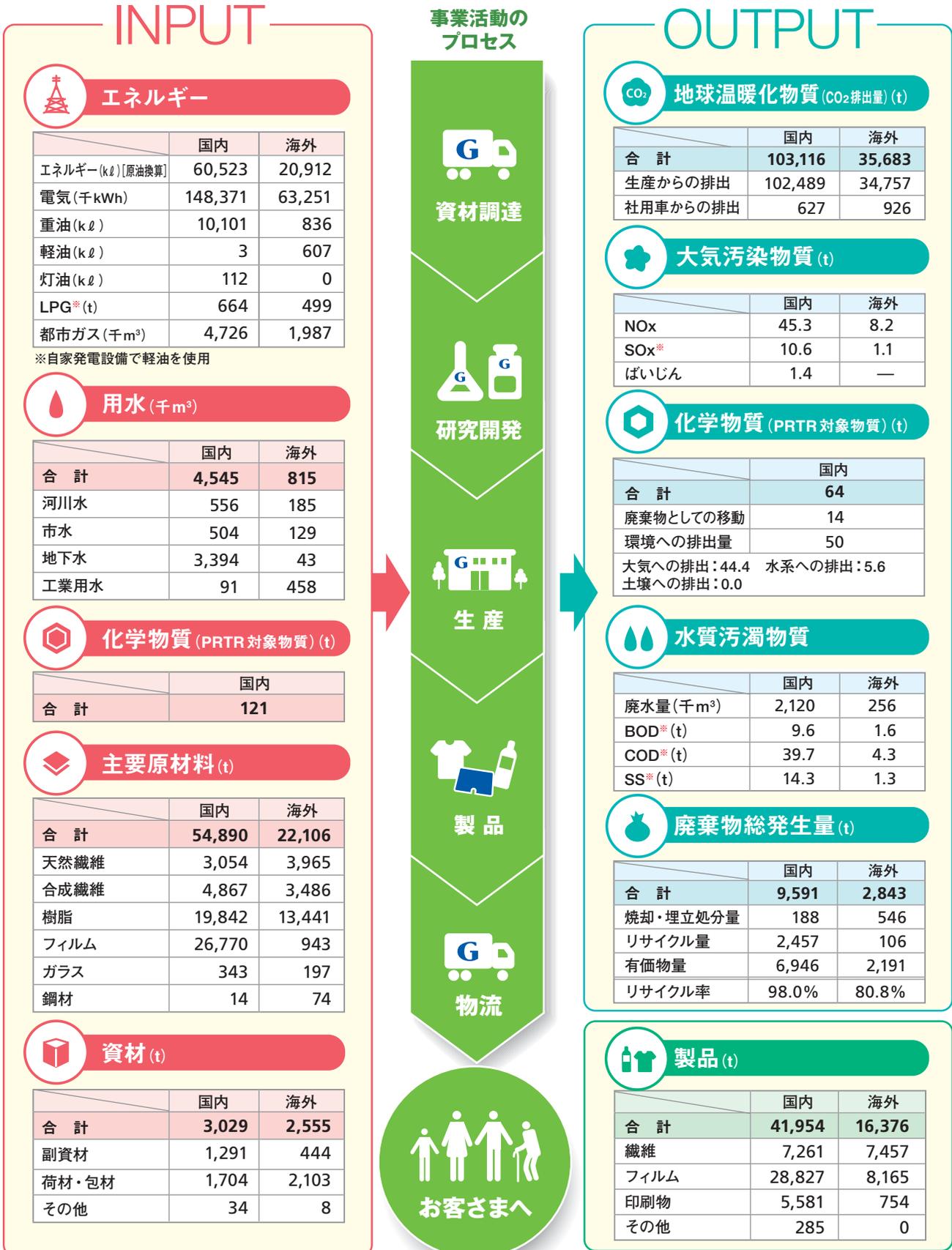
項目	2009年度	2010年度
廃棄物処理の節減効果	232	202
資源削減効果	85	78
省エネルギー効果	186	171
廃水処理実施効果	448	458
合計	951	909

### ●集計の基本となる事項

[対象範囲] Gunze株式会社、国内グループ会社23社及び海外グループ会社17社  
 [対象期間] 国内グループ会社 2010年4月1日～2011年3月31日  
 海外グループ会社 2010年1月1日～2010年12月31日  
 [項目分類] 環境省「環境会計ガイドライン」に沿って分類・集計  
 [経済効果] 廃水処理実施効果とは、廃水処理設備設置による下水道費の削減額。特定の環境対策を行わなかった場合、想定される賠償額などのリスク回避効果(みなし効果)は採用していない。

## 事業活動と環境負荷

地球環境との共存共栄をはかるため、事業活動に伴う環境への影響を把握し、環境負荷の低減に努めるとともに、環境に配慮した商品サービスを提供いたします。





Dr.CSR  
東日本大震災被災地  
復興応援メッセージ



震災で親を亡くされた子どもさんのことを思うと胸が痛みます。できる限りのことを支援していきたいと思います。皆さんは決して一人ではありません。

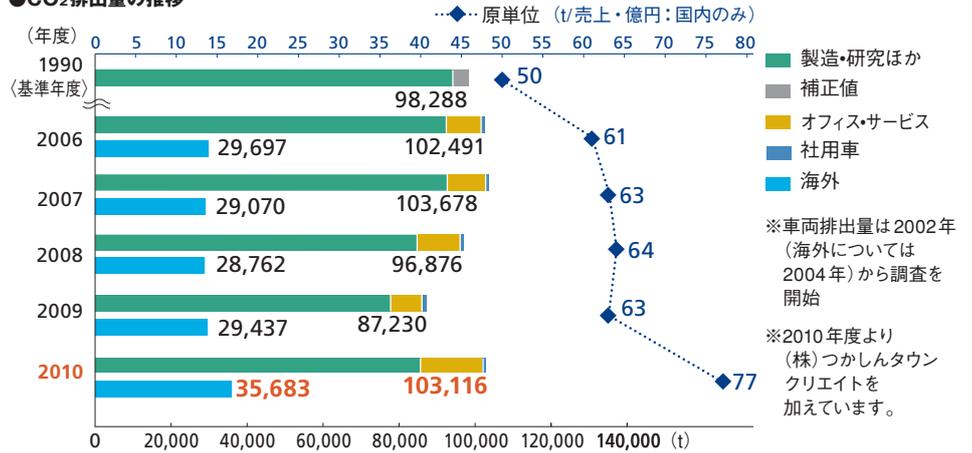
グンゼCSR博士2010 グンゼ物流(株)江南物流センター 西村 朝子

## CO<sub>2</sub>排出削減

### CO<sub>2</sub>排出削減のために省エネルギー活動を推進

CO<sub>2</sub>排出削減のため「きめる、とめる、なおす、さげる、わける、かえる、ひろう」の7つの切り口による取り組みで、計画的にボイラ、空調機器、空気圧縮機等を高効率機器へ更新し、省エネルギー活動を推進しています。

●CO<sub>2</sub>排出量の推移



### 天然ガスボイラ導入とコンプレッサ集中化によって、大幅なCO<sub>2</sub>排出量削減を達成

グンゼグループの中でエネルギー消費量が一番多い守山工場において、A重油を燃料とした水管ボイラを撤去し、天然ガスを燃料とするエネルギー効率に優れた貫流ボイラを導入しました。また、小型で効率の悪いコンプレッサを撤去し、エネルギー効率に優れた大型コンプレッサ数台を一元管理するシステムを導入。大きな省エネ効果を得るとともに、大幅なCO<sub>2</sub>排出量削減(1,729t)を達成しました。



天然ガスボイラの導入



コンプレッサ集中化

### 社用車を低公害車へ切り替えています

●低公害車導入実績

	総保有台数	未対応車	★良	★★良	★★★超	ハイブリッド車
台数						
2008	314	78	36	13	177	10
2009	287	64	21	14	176	12
2010	246	31	27	9	164	15
比率(%)						
2008	100	25	12	4	56	3
2009	100	22	7	5	62	4
2010	100	12	11	4	67	6

三ツ星以上の比率は **73%**

### 「国際エネルギー使用合理化等対策事業」の省エネルギー研修実施

経済産業省資源エネルギー庁からの委託を受け、「省エネルギー人材育成研修事業」を支援しています。日本の省エネ技術を紹介するため、グループ内における省エネへの取り組みおよびESCO事業の優良事例を紹介しました。



2011年1月14日 グンゼエンジニアリング(株)会議室にて中国から40名の研修生が参加





**Dr.CSR**  
東日本大震災被災地  
復興応援メッセージ



一人ひとは小さな力でも、それがたくさん集まれば大きな力になると信じています。  
今、わたしにできることは何かを考えながら一日を過ごしたいと思っています。  
グンゼCSR博士2010 グンゼ物流(株)江南物流センター 佐々 澄代

## 大気汚染防止

### 燃料転換により大気汚染物質の低減をはかっています

※印の注釈は巻末折り返し部分の用語集をご参照ください。

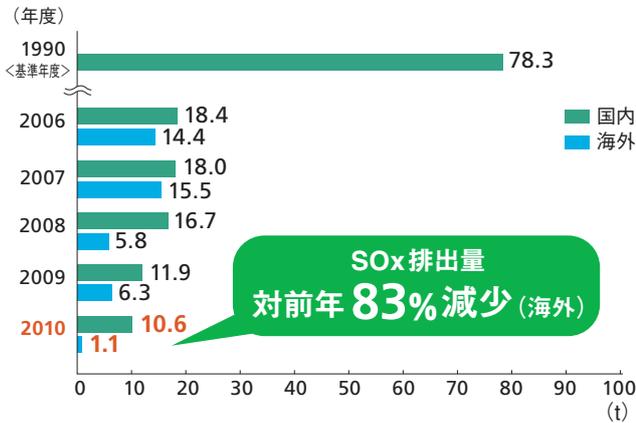
生産や暖房に使用しているボイラやコージェネ\*設備の燃料は、重油やガスを使用しており、燃焼時に硫黄酸化物(SOx)や窒素酸化物(NOx)、ばいじんが発生します。

SOx排出量削減のため環境への負荷の少ない都市ガスへの転換を国内外で取り組んでいます。

海外ではPT.グンゼインドネシア、タイグンゼが重油からLNG\*およびLPGに燃料転換をはかったため、SOx排出量は対前年83%(5.2t)削減しました。

国内では守山工場が重油から都市ガスに燃料転換し、SOx、ばいじんを削減しています。

#### ●硫黄酸化物(SOx)排出量の推移



#### ●汚染賦課金負担金額(グンゼグループ)

	2008年度	2009年度	2010年度
金額(万円)	1,435	1,361	1,339

これまでの実績データに一部もれがありました。お詫びして訂正いたします。

#### ●SOx、NOx測定結果

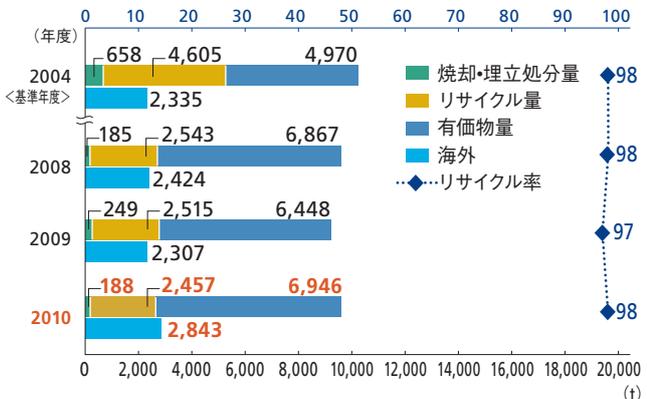
・ボイラ			
	ばいじん (g/m <sup>3</sup> )	NOx (ppm)	Sox (k値)
規制値	0.25~0.3	180~250	8.76~17.5
測定結果	0.001~0.08	37~120	0.04~1.8
・コージェネシステム(ディーゼル)			
	ばいじん (g/m <sup>3</sup> )	NOx (ppm)	Sox (k値)
規制値	0.1	950	8.76
測定結果	0.001~0.04	16~740	0.08~0.71

地域により規制値が異なります

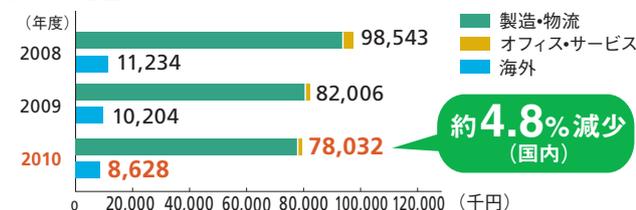
## 廃棄物の有効利用と削減

廃棄物の総発生量は国内全体で9,591tと、目標の9,000tに6%届きませんでした。処分量(焼却・埋立処分量、リサイクル量)は対前年で119t(4.3%)、処理費用は4.8%減少しています。

#### ●廃棄物総発生量



#### ●廃棄物処理の費用



### 汚泥の削減に努めています

久世工場では廃水処理から出た汚泥を、かくはん処理や廃熱・日光利用により乾燥させ水分を少なくすることで、汚泥量を約20%削減させ、処理に要するエネルギー、費用の減少をはかっています。



汚泥をかくはん処理と廃熱で乾燥させ水分を減少



建物の壁面を改造し、日干し乾燥で水分を減少





**Dr.CSR**  
東日本大震災被災地  
復興応援メッセージ



今まで買い物の時、安いとつい余分に買ったりしていましたが、震災後は「いる物を  
いる分だけ」買うようになりました。節約や節電に常に心がけています。

グンゼCSR博士2010 グンゼ物流(株)江南物流センター 小室 直子

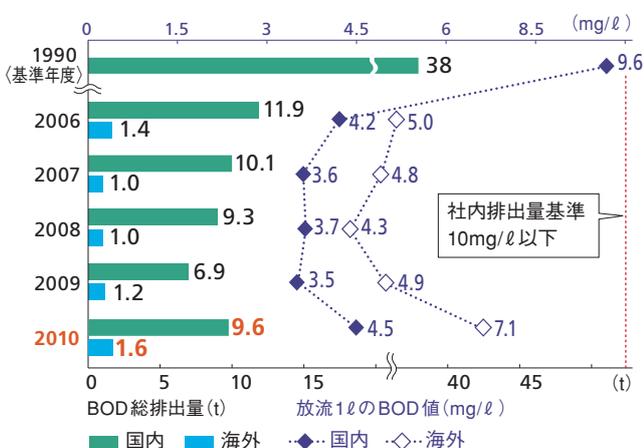
## 水質汚濁防止

### 廃水は厳しい自主基準を設け、管理しています

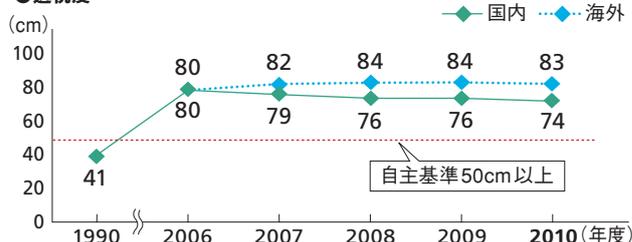
※印の注釈は巻末折り返し部分の用語集をご参照ください。

廃水は主に繊維加工による染色工程から排出されています。これら廃水は、独自技術による処理設備を設置し着色度などの自主基準を設け、国内外問わず同一基準で厳しく管理した結果、法定、自主基準ともにクリアしています。機能性製品の増加に伴い、廃水の水質と量が日々変化するなか、管理者教育などの技術伝承をはかり、日常管理を強化しています。

●BOD排出量と排水BOD濃度の推移



●透視度



●水質管理基準と2010年度実績 ( )内は平均値

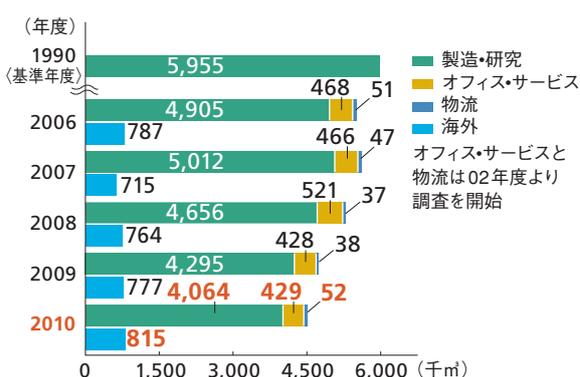
	単位	国の基準	自主基準	実績値	
				国内	海外
BOD	mg/l	40~120	10以下	1~8(4.5)	5~9(7.1)
COD	mg/l	40~120	30以下	12~27(18.7)	15~20(18.1)
SS	mg/l	40~120	10以下	4~13(6.7)	5~8(6.0)
透視度*	cm	なし	50以上	54~90(74)	79~88(83)
着色度*	倍	なし	30以下	9~25(14)	10~20(15)

### 用水使用量の削減

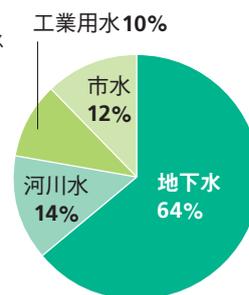
用水は主に製造部門における染色加工や、空調の冷却などに使用しています。

全体使用量のうち、地下水が64%を占めています。国内部門の全体使用量は対前年で5%減少、海外部門では電子部品やアパレル部門の生産増加の影響により、対前年で5%増加しています。ロスの削減や工程の改善、少量の水で染色加工が可能な設備の拡大により、更なる用水量の削減に努めます。

●用水量の推移

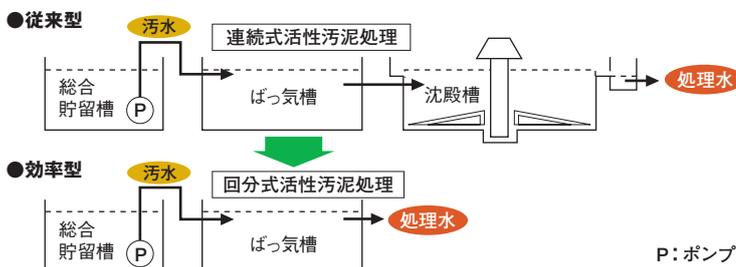


●用水量の内訳 (海外事業所含む)



### 廃水処理の効率化

綾部事業所では生産量の減少に伴い廃水量が減少し、従来の連続式の廃水設備では大きなエネルギーロスが生じていました。そこで、少量でも効率的な処理サイクルが可能な回分式設備に改善し、廃水処理にかかるエネルギーと費用を約50%減少させるとともに、水質管理の安定化をはかりました。





**Dr.CSR**  
東日本大震災被災地  
復興応援メッセージ



節電に心がけ、節約したお金は義援金にまわしたいと思います。  
わずかですが復興の手助けになればと思います。

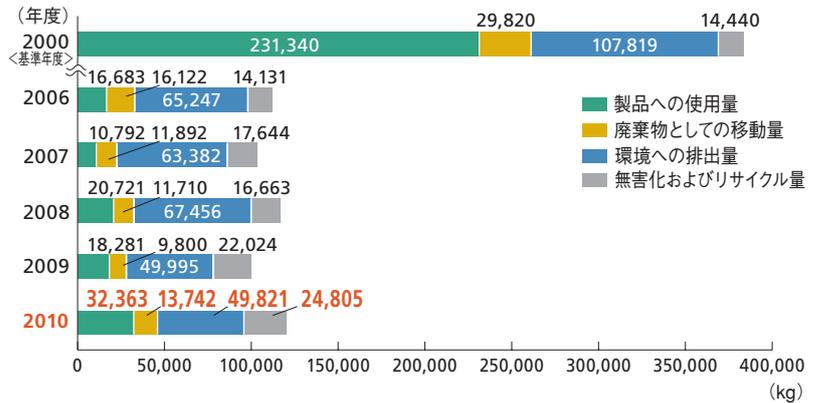
グンゼCSR博士2010 グンゼ物流(株)江南物流センター 滝 文子

## 化学物質管理

### PRTR対象物質の取扱量削減

PRTR対象物質の取扱量は121t。前年取扱量の100tに対して21%増加しました。プラスチック製品、電子部品生産量の増加に伴う溶剤使用量の増加が主な要因です。VOC<sup>\*</sup>除去設備を導入し、環境への排出量を低減するよう努めています。

●PRTR対象物質取扱量と移動量



### PCB使用機器の適正管理と計画的処理

PCB廃棄物(トランス、コンデンサー類)については、日本環境安全事業(株)に委託し国の基準に従い計画的に処理を進めています。2010年度は九州グンゼ(株)ほか6事業所における高濃度コンデンサー計56台を処理しました。微量PCBの混入が判明したトランス等の重電機器についても適正に管理しています。



九州グンゼ(株)PCB撤去作業

●高濃度PCB入り機器の保管数と登録数(2011年3月末)

機器名	総保管数	登録数	登録対象外数
コンデンサー(高圧)	129台	128台	1台
コンデンサー(低圧)	76台	12台	64台
その他(オイル、ウエス)	1缶	1缶	1缶
蛍光灯の安定器	1,588台	300台	1,288台

●低濃度PCB混入の可能性のある機器<sup>\*</sup>の調査状況(1989年以前に製造された機器)

機器名	調査対象数	調査完了数	PCB混入数	未調査数
トランス	412台	333台	115台	79台
コンデンサー	147台	20台	5台	127台
その他	37台	19台	3台	18台
合計	596台	372台	123台	224台

### 吹き付けアスベスト、保温材アスベストの計画的撤去

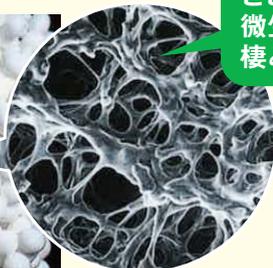
吹き付けアスベストは、倉庫壁部分に1箇所残っていますが、当該倉庫を閉鎖し、厳正に管理しています。それ以外は全て撤去しています。また、アスベスト含有の保温材等も計画的に撤去を進めています。

### 廃水処理の新技术で環境負荷の低減に挑戦中

クラゲール(クラレ株式会社)は、ポリビニルアルコール樹脂でできた直径約4mmの小さな球体で、20ミクロン前後の網膜状の構造があり、1個あたり約1~10億もの微生物が生息することができます。たくさんの微生物を活躍させることで廃水処理能力が高まる上、設備もコンパクトになります。2010年度より、宮津工場の廃水設備で試行しています。(写真:クラレ株式会社提供)



クラゲールの外観



クラゲールの微細構造

ここに  
微生物が  
棲みつく



# 6



## 株主・投資家のために

持続的な企業価値の向上を目指して適正な情報開示と適切な利益還元に努め信頼の輪を広げます。

### 適切な利益還元と情報開示

#### 利益配分の基本方針

グンゼグループは株主の皆さまに対する利益還元を経営の最重要政策と位置づけ、中長期的な業績見通しに基づき、安定的・継続的な株主還元を行ってまいります。

- 株主還元目標**
- ①連結配当性向30%目標
  - ②総還元性向100%目標  
(多額の投資がある場合を除く)

#### 海外投資家とのコミュニケーション

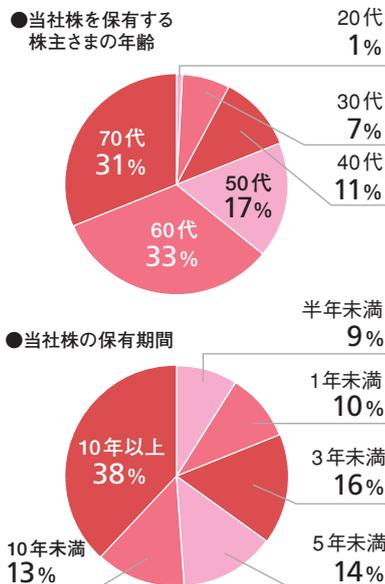
2010年9月9日、10日の2日間、ロンドンで開催された海外投資家向けカンファレンスに平田社長が参加。英国・欧州の機関投資家21社との対話を実施しました。熱のこもった質問に対し一つひとつ丁寧に説明いたしました。



#### 株主さまアンケートを実施

2010年11月に実施したアンケートに関して、多くの株主の皆さまからご回答をいただき、誠にありがとうございました。アンケート結果に基づき、株主・投資家の皆さまへの情報発信を今後さらに充実してまいります。また、株主優待制度を見直しました。

##### ・株主さまプロフィール



#### 株主優待制度の変更

株主さまのご要望にお応えして通販カタログ販売の割引率を拡大します。

株主優待割引率  
**20% → 30%**に変更

対象	期末時 (3月31日時点の株主さま)
優待内容	通販カタログ商品の30%割引優待
適用	2011年3月末株主さま
対象	中間時 (9月30日時点の株主さま)
優待内容	①通販カタログ商品の30%割引優待 ②株主さま専用カタログより商品贈呈 1,000株以上保有 → 3,000円相当の当社商品 3,000株以上保有 → 6,000円相当の当社商品
適用	2011年9月末株主さま

#### グンゼホームページ 株主・投資家サイトの充実

わかりやすい情報発信のため2010年12月ホームページをリニューアルしました。それに合わせ「個人投資家向けコンテンツ」を設け、充実した情報の提供に努めています。

##### ・ホームページリニューアルのポイント

- ①画面の横幅が広くなり、操作性の向上をはかりました。
- ②目的ページをすぐに見ていただきやすくするため情報を整理・単純化しました。

<http://www.gunze.co.jp/>  
IRサイト：  
<http://www.gunze.co.jp/ir/>

#### SRI 指数への組み入れ

モーニングスター社会的責任投資株価指数に継続して組み入れられています。



## 発展途上国での高度な技術による高付加価値製品の生産

立教大学ESD研究センターのCSR調査で、昨年9月、P.T.グンゼ・インドネシアとP.T.グンゼ・ソックス・インドネシアの工場を訪問した。前者は、定番だけで日本の400色に対し1,683色、さらに特注色の高級ミシン糸を、欧米高級アパレル縫製用に生産していた。また、現地社員のSEが開発した生産・販売管理システムにより、多品種少量発注に素早く正確に対応していた。後者は、高度な技能を要するハイゲージ・ジャガード編機で、高級ソックスの多品種少量生産をしていた。

これらは、労働集約的な製品の生産と、低価格製品の大量生産を主とする発展途上国に、新たな可能性をもたらす社会的貢献である。これまでに訪問したタイとベトナムの工場同様、5Sが徹底し、現地社員のモラルも良好で、環境対策も規制をはるかに上回る高水準にあった。インドネシアで頻発する地震・津波の被災地救援活動をはじめ、地域貢献活動にも熱心だった。CSR報告書では、このように、海外でもCSRをしっかりと推進していることも訴求すべきと思う。



P.T.グンゼインドネシアにて

## 「いいな」と思ったこと

「礼儀作法が身につく、心も育つスクールに」との理念による、グンゼスポーツスクールの幼児・小学生に対する躰教育の紹介に感銘した。子どもを通わせている高木翔子さんの「続けるにつれて、子どもたちの顔つきが変わっていくのがわかりました。楽しそうな表情のなかに、懸命な姿が見えています」とのコメントが、その成果を端的に示している。そして、次世代を担う子どもの教育への貢献は、最高のCSRだと思い至った。

第2に、昨年に続き、国内の全事業所でCSR検定をし、表紙に満点をとった社員39名の写真が掲げられていること。皆、いい顔をしており、グンゼの社風をビジュアルに伝えている。そこで、海外事業所でもCSR検定をし、満点をとった現地社員も掲載すれば、グローバルにCSRの推進に熱心なことが理解され、また、現地社員も喜ぶのと思った。

第3に、東日本大震災の被災状況と被災地救援が、4頁にわたって紹介され、女子社員10名の被災地復興応援メッセージが、中程の各頁の右上に顔写真入りで掲げられていること。これらは、短期日で急遽企画されたはずだが、内容的にもしっかりしている。また、医療用弾性ストッキングをはじめ知ったが、その機能と、それを送ったことを記したのは、グンゼの心配りのありようを示すよいアイデアである。

第4に、事業所の環境負荷に関する数値データや職場環境についてのアンケート結果が、分かりやすく、時系列で開示されていること。多くが良好な傾向ないし水準にあり、悪化した事項もはっきりとさせ、改

善目標を明示し、継続的にフォローしていること。また、風通しがよく、パワハラなどない職場作りをめざし、アンケートをもとに統計的な分析をして、具体的な施策の開発と効果の確認を試みていることに感心した。

第5に、生物多様性への対応が2頁にわたって取り上げられていること。昨年、名古屋で生物多様性条約第10回締約国会議が開かれ、2020年までに、自然資源の利用の影響を生態学的限界の十分安全な範囲内に抑えることや、自然生息地の損失の速度が少なくとも半減することなどが決められたが、それに沿った活動が掲載されている。

## 疑問に思ったこと

生物多様性をクローズアップしたのは評価できるが、「消費者が、原材料調達先での取り組みについての情報開示を求めている」との判断には同意できない。事実なら、生物多様性をメインテーマの一つとする立教大学ESD研究センターCSRチームの一員としてうれしい限りであるが、ごくごく一部の意識の高い消費者だけと実感している。

また、原材料調達先での取り組みについての情報開示をするには、すべての原材料調達先の仕入、生産の実態を調査する必要があるが、多くは企業機密のはずであり、国家のような捜査権も捜査能力もない企業が合法的かつ正確に実行できるのだろうか。また、守秘義務に反しないだろうか。意欲は評価できるが、勇み足ではないかと思う。

第2に、東日本大震災被災者への救援活動であるが、2億円の肌着は大変な量であり、数量ベースで示した方がピンとくる。また、具体性に欠け、内容も口調も高圧的な、被災者以外からの救援物資の要望がいくつも紹介されているが、それに押されて肌着を送ったのだろうか。

違わずである。私は、いち早く救援物資が送られたことを報じるテレビニュースで、グンゼのステッカーが貼られた肌着のダンボールが積みあげられているのを見て、それを急遽送るためのトップの意思決定と、面倒な販売店との調整や仕分け・発送作業を迅速にこなした皆さんのがんばりに思いをはせ、「さすがグンゼ」と感心した。

要望に押されて救援物資を送ったと受け止められるとの懸念は、杞憂かもしれないが、もっと具体的な要望と、それにいかに対応したかを記すべきと思った。

第3に、製品紹介で、「進化」や「意外なところでの貢献」を打ち出すのは、CSR報告書にふさわしい方針だが、掲載した製品やサービスのどこがそうなのかの説明が不十分で、また、その方針にマッチしないものも含まれているように思う。もっと絞り込んで、明快な説明をすべきと思う。

以上、3つの疑問を呈したが、とりまとめに入った段階から作成までの時期に、大震災の勃発による社員の安否確認、被災者救援手配などに多忙を極め、また、大震災関連記事の企画作成や構成の大幅な変更などが必要となった状況で、よく、ここまでの報告書をまとめたと思う。これまでに比べればざくざくしているが、グンゼの誠実な社風を反映した、良い報告書であることに変わりはない。

## 第三者意見を 受けて

福田先生には、国内外の事業所へのご訪問などを通じ、CSR経営の観点から様々なご指摘をいただいております。今回のご指摘、ご評価を真摯に受け止め、今後のCSRの推進と報告書の作成に生かしてまいります。海外事業所のCSR活動も開示する情報を増やし、ステークホルダーの皆さまから忌憚ないご意見をいただけるよう努めます。

P13

● CSR活動優良事業所表彰の選考基準

評価項目	指標	工場部門	オフィス・サービス部門	
環境保全活動	CO <sub>2</sub> 削減	売上原単位 前年実績比 総量前年実績比	10点 — 10点	
	廃棄物発生量	売上原単位 前年実績比 総量前年実績比	5点 — 10点	
	リサイクル	リサイクル率実績	3点	
	用水使用量	売上原単位前年比	4点	
	低公害車の導入	低公害車数/保有車数	3点	
	環境マネジメントシステム運用	自主監査および自主点検	10点	
	環境活動ストロングポイント	エコザクラ®の植樹 環境コミュニケーションなど	5点	10点
CSR推進活動	労災・交通災害(加害事故のみ)、火災	事故件数	15点	15点
	ワークライフバランス	ノー残業デー実績	5点	10点
	人権啓発活動	人権研修・セミナー参加など	5点	5点
	CSR推進活動	CSR推進結果	20点	20点
	社会貢献活動	CSRストロングポイント 内容、件数、延べ人数など	5点	5点
合計		100点	100点	

P22

● グンゼラブアース倶楽部 支援先一覧

支援申請団体	会員からの支援	アンケート結果を決定した団体	運営委員会検討会にて
支援申請団体	NPO法人 ヒマラヤ保全協会	http://www.ihc-japan.org/	
	NPO法人 こども環境活動支援協会	http://www.leaf.or.jp/	
	NPO法人 ロシナンテス	http://www.rocinantes.org/	
	NPO法人 エコネットワーク津山	http://www3.tvt.ne.jp/econet/	
アンケート結果を決定した団体	NPO法人 国境なき医師団日本	http://www.msf.or.jp/	
	NPO法人 国境なき子どもたち	http://www.knk.or.jp/	
	病気と子どもネット・京都	http://www.npo-net.or.jp/kodomonet/	
	NPO法人 日本クリニックラウン協会	http://www.cliniclowns.jp/	
	NPO法人 びわこ豊穡の郷	http://www.lake-biwa.net/akanoi/	
	NPO法人 NPO人権センター	http://www.geocities.jp/humanrights1998/index.html	
	NPO法人 スペシャルオリンピックス日本	http://www.son.or.jp/	
	公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン	http://www.savechildren.or.jp/	
	NPO法人 アムダ (AMDA)	http://amda.or.jp/	
	NPO法人 シャプラニール	http://www.shaplaneer.org/	
	NPO法人 ACE	http://acejapan.org/	
運営委員会検討会にて	エイズ孤児支援 NGO・PLAS	http://www.plas-aids.org/	
	一般財団法人 夢現エデュテイメント	http://www.send-to2050.jp/	
	NPO法人 里山ねっと・綾部	http://www.satoyama.gr.jp/	

P24

● 労働災害・交通災害発生状況 (件)

	労働災害		交通災害	
	合計	休業災害	合計 (うち加害)	休業災害 (うち加害)
2009年 3月31日現在	24	11	14(2)	5(0)
2010年 3月31日現在	20	8	19(7)	6(0)
2011年 3月31日現在	16	7	16(2)	9(0)

● 「心の電話相談室」における相談実績 (件)

	電話相談件数	心の相談件数
2009年 3月31日現在	28	1
2010年 3月31日現在	34	9
2011年 3月31日現在	38	1

P16

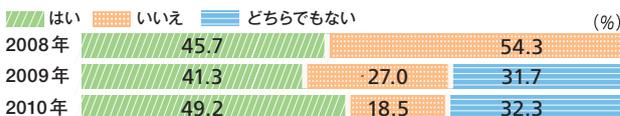
● CSRアンケート結果

アンケート結果は、自由意見を含め、各層・部門 CSR 推進責任者へフィードバックし、対策を講じています。

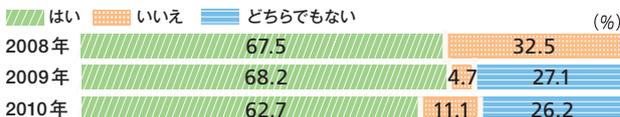
● CSRアンケート回収率 (人)

	配布数	回収数	回収率
2008年度	7,676	6,416	84%
2009年度	6,746	5,886	87%
2010年度	6,544	5,702	87%

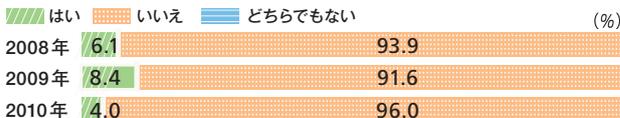
職場は何でも言い合え、風通しがよい



職場で不正行為が行われていると認識したら放置しない



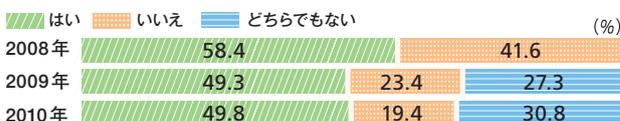
過去1年でセクシュアル・ハラスメント被害を受けたことがある



過去1年でパワー・ハラスメント被害を受けたことがある



上司は仕事がうまくいったときや特別に努力したときに言葉をかけてくれる



職場のメンバーは必要に応じ、お互いに助け合っている



わたしは自分の業務上の役割使命を知っている





専門用語について詳しく解説した用語集をご用意しました。  
日本語表記はあいうえお順、アルファベットはABC順で記載しています。

 このページを開いたまま、他のページをお読みいただくことができます。

## 汚泥

廃水処理(活性汚泥・凝集沈殿等)後に排出される泥状の廃棄物。

## グンゼ安全衛生方針

創業の精神である「人間尊重」の理念のもと、従業員の安全と健康を守ることが、経営の基盤であり、企業としての社会的責任であることを認識し、従業員が安全で健康に働ける快適な職場環境を実現するための活動を積極的に推進します。

### 安全衛生方針重点実施項目

- ・安全衛生諸法令の順守および必要な自主規程の制定
- ・計画的、継続的な安全衛生管理活動の推進
- ・潜在的な危険の抽出と改善の推進
- ・メンタルヘルス対策、生活習慣病対策の推進
- ・大規模自然災害対策の推進

## グンゼグループサプライヤー行動規範

国連グローバルコンパクト、ILO条約、経団連企業行動憲章を参照しており、国内外のグンゼグループおよびサプライヤーの皆さまに適用しています。

グンゼHP URL:<http://www.gunze.co.jp/csr/supplier/supplier.html>

## コージェネ

コージェネレーションシステムのこと。Co(共同)のエネルギーをGeneration(発生)させるシステム。発電時に原動機から発生する排熱を回収して、冷暖房や給湯、蒸気などの用途に有効利用することで省エネを可能にし、CO<sub>2</sub>排出量の削減を実現。

## 着色度

グンゼ独自の基準。処理水を水道水で希釈して30cmの透視度計に入れ、水道水と比較して同じように見えたときの希釈倍率。数字が小さいほど、色が薄いことを示す。

## 低公害車

CO、NO<sub>x</sub>、HC\*の排出を抑制する目的で順次切り替えています。

- ☆: NO<sub>x</sub>、HCを25%以上低減
  - ☆☆: NO<sub>x</sub>、HCを50%以上低減
  - ☆☆☆: NO<sub>x</sub>、HCを75%以上低減
- 基準値: 2000年排出ガス規制値

※CO、NO<sub>x</sub>、HC: 大気汚染物質のひとつ。

窒素酸化物に対する従来の対策を強化するとともに、自動車交通から生じる粒子状物質の削減をはかるため、自動車NO<sub>x</sub>・PM法が2002年10月施行。

- CO(Carbon Monoxide): 一酸化炭素
- HC(Hydrocarbon): 炭化水素
- NO<sub>x</sub>(Nitrogen Oxides): 窒素酸化物

## 低濃度PCB混入の可能性のある機器

1989年以前に製造された絶縁油を使用している機器は微量のPCBが混入している可能性があるため、調査が義務づけられている。

## 透視度

人が目視で確認できる透明度(水中での視認距離)で、cm表示。

## 三つの絆

### ●あいさつをする

あいさつは、相手の人格を認め尊重することです。  
あいさつは思いやりの心であり、感謝の気持ちをあらわします。  
あいさつは、相手と心を通わせ、よりよい人間関係を築く第一歩です。  
あたたかい言葉と笑顔は、心をなごませ、喜びを感じさせます。

### ●はきものをそろえる

そろっていることは、美しいと感じる心です。  
そろえるとは、小さなこともおろそかにしない誠実さです。  
そろえてあるはきものははきやすい。  
先々のことを考える気配りです。  
乱れを正すことは、気持ちを引き締め、自らを律する心がけです。

### ●そうじをする

そうじをすることは、正しさ、美しさ、すがすがしさを愛することです。  
そうじをすることは、働くことの楽しさ、仕事を愛する心を養います。  
そうじをすることは、物事のけじめをつけることです。  
そうじをすることによって、人にこころよさと喜びを与えます。

## BOD(Biochemical Oxygen Demand)

生物化学的酸素要求量

微生物が水中の有機物を酸化分解するときに必要な酸素の量。主に河川の汚濁指標として使用。

## COD(Chemical Oxygen Demand)

化学的酸素要求量

水中の汚濁物質が化学的に酸化するときに必要な酸素の量。主に海域や湖沼の汚濁指標として使用。

## LNG

液化天然ガス

メタンを主成分とした天然ガスを冷却し液化した無色透明の液体。

## LPG

液化石油ガス

石油精製の過程において得られるガスで、プロパン、ブタンを主成分とした炭化水素の化合物を液化したもの。

## NOx(Nitrogen Oxides)

窒素酸化物

大気汚染物質や酸性雨の原因のひとつ。

## PRTR(Pollutant Release and Transfer Register)

化学物質の排出移動量登録制度。化学物質の排出量を把握、集計し、公表する仕組み。

## SOx(Sulfur Oxides)

硫黄酸化物

大気汚染物質や酸性雨の原因のひとつ。

## SRI(Socially Responsible Investment)

社会的責任投資

## SS(Suspended Solids)

浮遊物質

水中に浮遊している物質の量(mg/l)。水質指標のひとつ。

## VOC(Volatile Organic Compounds)

揮発性がある有機化合物の総称で、大気汚染の原因物質のひとつ。



## GUNZE Dr.CSR

従業員一人ひとりのCSR推進活動のさらなる進化、深化をはかるため、CSR報告書を活用した「CSR検定」を2009年度より実施しています。2010年度は3,438名が挑戦し、46名が満点を獲得しました。CSR推進活動をともに担う「Gunze CSR博士2010」をここに紹介します。